新京日日新聞
夕刊 十一月十一日
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵稅 一ケ月拾五錢
廣告料金 普通 一行 壹圓五拾錢 特別 一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話 編輯部專用三二二五 營業部專用三三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越內之介

上海陸戰隊水兵射撃事件

上海邦人聯合會 獨自の行動を切望す

荒木司令官に決議文手交

【上海十一日發國通】上海日本人各路聯合會では今回の中山一等水兵狙撃事件に關して十日午後四時より同會々議室に於て緊急常任委員會を開催し、約三時間に亘つて愼重協議を重ねた結果左の如き決議文を作成したが甘濃委員長が之を携行して直に陸戰隊を訪問荒木司令官に面接して手交した、決議文左の如し

十一月九日午後九時竇樂安路々上に於て我帝國海軍兵士が狙撃せられたる重大事件は一般市民に非常なる不安と脅威とを與へたり我等在留民は現下の情勢に鑑み確固たる安寧秩序維持の爲帝國海軍特別陸戰隊が速かに獨自の行動を執られんことを切望す

尙甘濃委員長は陸戰隊を辭去した後更に總領事館警察署に福山署長を訪問し流言語取締方に關して當局の勞を多とし此上とも嚴重に取締られんことを懇請するところあつた

出先各關係官會議

支那側の態度を監視に決定

【上海十日發國通】竇樂安路事件に關し我出先官邊では十日朝十一時より陸戰隊司令部に於て陸海軍駐在武官、總領事館、警察、陸戰隊參謀參集して鳩首會議を開催、狙撃犯人の迅速なる檢擧並に支那側の誠意ある態度を嚴重に監視する事を申合せた

我陸戰隊から

一定期限を附し犯人逮捕要求

【上海十日發國通】兎角の風說が流布されてゐた折柄の我水兵狙撃事件勃發とて日本側官憲は極度に緊張し、陸戰隊總領事館警察、憲兵隊、工部局等を擧げて狙撃犯人の搜査に當り事件の眞相把握に必死的活動を續けてゐる、事件の實相如何によつては重大時局發展の可能性あるに鑑み、我官邊では極めて愼重な態度を持してゐるが、我陸戰隊當局は支那側に對し一定の期限を附して犯人の逮捕を要求し若し支那側にして誠意の認むべきもの無き場合は自由獨自の立場に於て犯人の搜査に當るとの警告を發する模樣である

陸戰隊發表

【上海十日發國通】陸戰隊十日午前一時四十五分發表

一、中山一等水兵は單獨にて散步中陸戰隊に歸途々上のものであつた

二、本人は溫厚謹直の模範的水兵であつた

三、本人は十日午前一時十分死亡した

中山一等水兵は四大隊七中軍一小隊の重砲兵にして廿五才である、狄思威路署には參考人二名が呼出されたが右は竇樂安路高岡雜店の職人支那人陳某で之は銃聲を聞き第一番に現場に驅けつけたもので犯人らしき黑上衣を見かけた由で尙取調中であり、他の一名は高岡氏を參考まで呼出したものである

ピストルは掌の中に入る位の小型コルト銃でウオッチマンのボックスと壁の間に落ちてゐたものである、ウオッチマンは不在であつたがその後呼出し取調中

海軍首腦部會議

【上海十日發國通】海軍側に於ては十日午前九時海軍武官室に於て駐支武官佐藤少將を中心に陸戰隊、第三艦隊の首腦部參集善後措置につき重要會議を開催した

閘北方面の支那人 續々租界へ避難

さながら上海事變前

【上海十一日發國通】最近各種の風說に惑されて閘北方面居住の支那人の他所に移行する者漸次多きを加へつゝあつた折柄九日の事件を契機として俄然激增し十日午前中から續々租界內へ流入り、夜に入つて尙熄まず愈々物凄い勢で寶山路より河南路、江西路北川路を經て租界內に流込んだ公安局警官隊の必死の鎭撫も聞かばこそ或者はトラックで或者は黃包車で家財を纏め家族助け合ひつつ大擧避難して行く有樣は上海事變前のそれを思はせた、夜更けまで北四川路老靶子路一帶は身動きならぬ雜沓を呈してゐた

天皇陛下

野外統監部に成らせられ 御統裁あらせらる

【都城國通】天皇陛下には十一日午前十時八分都城北方高城山城跡の野外御統監所へ成らせられ、十時五十八分一旦大本營へ還御、午後一時四十五分都城御發、宮廷列車で一時五十分川之口驛着御、自動車鹵簿にて都城盆地の御統裁を親しく御統裁、二時十分高城山野外統監部へ着御、午後四時二十分大本營着御豫定である、同地方の靑井岳一帶は大西鄕軍主力敗走の古戰場で天皇陛下の御觀戰は特に御感興深くあらせられるであらうと拜される

狙撃事件に

國府外交部遺憾の意を表す

【南京十一日發國通】本日國民政府外交部では今回の陸戰隊員狙撃事件に關し遺憾の意を表し「犯人搜査並に逮捕に努力する、折角日支關係が好轉途上にある際斯かる事件の發生を見たことは遺憾である」と語つた

支那側代表 弔意を表す

【上海十日發國通】市政府參事王長春氏は我駐支海軍武官沖野少佐に伴はれ十日午前十時陸戰隊を訪問中山一等水兵不慮の死につき支那側を代表して慇懃なる弔意を表するところあつた

石射總領事 誠意ある態度を要求

【上海十日發國通】石射總領事は十日午後三時市政府に上海市長吳鐵城氏を訪問、竇樂安路狙撃事件犯人逮捕に關し支那側の誠意ある態度を要求するところあつた

今朝再び 吳市長訪問

【上海十一日發國通】石射總領事は今朝十一時再び市政府に吳市長を訪問し、九日夜勃發した陸戰隊員の狙撃犯人搜査に關する中國側の適切なる措置を督促することになつた

安宅上海に 急行

【上海十日發國通】竇樂安路狙撃事件突發に急遽南京を拔錨した第十一戰隊旗艦安宅は十日午後二時上海に急行した同戰隊司令官杉坂少將は沖野海軍武官に迎へられ上陸、直ちに陸戰隊本部に入り事件の狀況を聽取、種々打合せを行ふところあつた

上海市政府當局 謠言取締

【上海十一日發國通】九日晚突發した竇樂安路事件による謠言流布に關し上海市政府當局スポークスマンは次の如く語つた

「該事件は事重大なるため直に公安局に對して徹底的犯人の調査を嚴命すると共に目下治安維持に當らしめた、目下種々なる謠言が流布され市民を驚愕せしめてゐるが之は全部根據なき事であるから御互に謠言に迷はされない樣に注意されたい、尙謠言を流布し社會の安寧を妨げるものは嚴重なる處置をなす」

宇垣總督 昨日離京西下

【東京國通】滯京中であつた宇垣朝鮮總督は十日午前東京出發、途中箱根其他で靜養の上伊勢神宮、桃山御陵參拜の上十七日京城着歸任することとなつた

支那駐屯軍が 北支首腦部を招致

責任ある態度表明を要請

【天津十一日發國通】支那駐屯軍當局は北支那の明朗化を期する見地から一兩日中に河北省政府主席商震、察哈爾省政府主席蕭振瀛平津衛戍司令宋哲元、北平市長秦德純及び天津市長程克氏等を招致時局に對處する軍の方針を闡明し北支那首腦部の責任ある態度表明を要請するに決定したと解される、久しく情勢の推移を靜觀してゐた山東省政府主席韓復榘氏も軍の招請に應じ九日飛行機で天津に乘込んだと傳へられる

現場附近で コルト式拳銃を發見

【上海十日發國通】特別陸戰隊第四大隊中山秀雄一等水兵遭難するや現場附近の警戒に當つた陸戰隊は遭難場所を中心に嚴重な搜査を行つた結果現場附近竇樂里ウオッチマン小屋の裏手にコルト式五連發拳銃が遺棄されてゐるのを發見、直ちに狄思威路警察署に押收した、右の拳銃は最近式（三二號）のもので實彈二發裝塡されてあり附近に一發落ちてゐた

中山水兵 兵曹に昇進

【奈良國通】九日上海で狙撃された中山秀雄一等水兵は奈良縣高市郡高取町の出身で秀雄君は五人兄弟の長男で長女靜枝さんは在滿〇部隊畑中特務曹長に嫁し、次女滿枝さんは隣村に嫁してをり家庭は實母と弟二人の三人暮しである 實母は左の如く語る

秀雄は二十歲の時に海軍に志願し御國の爲に御奉公に出ました、その後私は八百屋をやめて靜枝の宅で畑中さんの留守中を助けてゐました、何事も御國の爲なら本人も喜んでをりませう、今日三等兵曹に昇進したとの通知を受けて感激してゐます

陸戰隊葬

【上海十日發國通】不慮の死を遂げた中山一等水兵の葬儀は十一日午後四時陸戰隊司令部に於て陸戰隊葬を以てしめやかに執行することゝなつた

大連新市長 認可さる

丸茂藤平氏の大連市長就任の件は七日附を以て州廳より選任認可を見たので、十六、七日頃着任の豫定である

明年度の聯合艦隊編成 十五日發令

【吳國通】昭和十一年度聯合艦隊と第三艦隊の編成は十五日發令されるが主なる點は艦隊主力へ長門以下の精鋭五隻が當てられたことで未曾有の充實を示し第二航空戰隊には赤城に代り加賀が加はり、潜水戰隊は我海軍が世界に誇るイの六十八號で編成され南北支那警備の重任の第三艦隊に航空戰隊と水雷戰隊が新設され上海事變の夕張がこれに編入される

マカレまでの 占領地域を 伊領に併吞す

＝伊政府公表＝

（ローマ九日發國通）イタリー政府は九日公報を以て九日現在に於る占領地域卽ち南はマカレまでイタリー領として併吞する旨發表した

關東遞信局辭令

關東遞信局では海城郵便局遞信書記山野本氏死亡に伴ひ十一月五日附を以て左の通り異動を發表した

安東郵便局庶務課長 遞信書記 平野方造
補海城郵便局長
安東郵便局 遞信書記補 森田信佐
安東郵便局庶務課長心得を命ず

葉峰線來月一日から 本營業を開始

蒙古地方開發に有望な新線

交通部發表＝葉柏壽赤峰間の鐵道は來る十一月三十日を以つて工事完了し十二月一日本營業を開始し得る豫定なり

十二月一日より本營業を開始するに至つた葉峰線は錦承線葉柏壽を起點として大凌河を渡り北進し石爾の山嶺を越え丘陵地を縫行し二十家子、三十家子、黑水等の部落經由延長一四七粁にして赤峰に至る鐵道である、沿線各地にある石炭其他の鑛業は將來有望なものであり殊に赤峰北方背後地に於る蒙古地方の開發は本鐵道の完成に俟つもの甚だ多い、即ち本鐵道は熱河省を南北に縦走する幹線鐵道たると共に、蒙古方面の物資の集散に或は政治、經濟、國防上よりしても最も緊要であるため昭和八年二月滿洲國政府はこれが建設を南滿洲鐵道株式會社に委託し、錦州建設事務所管線とし起工することとなつた、昭和九年十二月二十三日葉柏壽より逐次軌道敷設に着手し昭和十年六月二十五日赤峰構內に到達したが、構內は路盤工事未了なるためこれが終了後軌道敷設工事の完成を爲し九月一日假營業を開始し來る十二月一日本營業の運びとなつたものである

張總理一行歸京

京圖沿線の日滿軍警慰問中であつた張總理一行十一名は十日午後三時二十七分着列車で歸京した

大野關東局總長 今夜歸京

上京中の大野關東局總長は十一日午後九時新京驛着列車で歸廳する

有久書記生 明朝出發

百草溝領事分館へ榮轉の有久書記生は十二日午前七時二十分新京驛發赴任する

松田、古海兩處長 本社へ來訪

國務院總務廳新機構の企畫處長松田令輔、主計處長古海忠之の兩氏は十一日新任挨拶に本社へ來訪

人事往來

▲武藤守一氏（安東製材株式會社々長）十日午後來京國都ホテル
▲小川顯德氏（康德事業合資會社）同
▲岡田早苗氏（古川電氣）同
▲稻川三郎氏（同）同
▲松井秋男氏（同）同
▲中島壽三郎氏（富士興業）同
▲井上貞一氏（山粟商事株式會社）同
▲橫山健二氏（淸酒釀造業）同
▲古山乾城氏（住友會社）同
▲安藤惠壽氏（同）同
▲染谷保藏氏（盛京時報社長本社代表）十一日朝來京名古屋ホテル
▲佐野義臣氏（新京金融組合理事）十一日朝奉天より歸京
▲張景惠氏（國務總理）十日午後歸京
▲長尾吉五郎氏（民政部警務司長）同
▲松岡洋右氏（滿鐵總裁）同大連へ
▲和泉少將（關東軍兵器部長）十一日午前發奉天へ
▲金谷淸三郎氏（大阪メリヤス商）同
▲槇田忠文氏（日本製藥商）同
▲寺本熊平氏（陸軍大佐）同
▲竹淵槇次郎氏（大林組）同
▲藤村篤兵衛氏（東京機械商）同
▲山田篤作氏（同）同
▲佐藤惣之助氏（作詩家）十一日午後來京
▲西尾中將（關東軍參謀長）同

その日〱

□上海で我が陸戰隊水兵射たる 一つ〱を嚴重處理の要あり、現地處理ではがゆい

□對支借款一千萬磅といひ二千萬磅といふ、拔打的銀國有有吉さん眠つていやしまいね―

□あす防空デー、『我等が大空を護れ』エチオピア戰敗の事實に徵しても眞劍の要

□首都警察で木炭中毒、石炭の無くなるのがわからぬやうでは中毒もしやう

□內地人になりすまし窃盜を働いた朝鮮人、この手合家賃七十圓も別に高いとは思ふまい

＝女八人感想時代＝ 最後の切札八枚 （合作）

（許上映不認可）

＝光りの彼方に＝ 63 同情（五） 大林梅子作

彼女は、冷熱兩端の想念の間を悶え苦しみながら、さまよひ續けてゐたのです。其うちに、身心共に疲れてきて、今はもう氣を失つて了ひさうになつてゐたのです。かうしたところへ、しばしば喜代一があらはれて、相變らず押し通り、一時として休息を與へなかつた。

『多美枝さん、これを見てごらんなさい』

或日、かう云つて、喜代一は、一通の手紙を持つて來て多美枝の前に投げ出した。それは志村から多美枝に宛てゝ寄越した手紙であつた。志村の手蹟は多美枝もよく知つてゐる。それは二三度手紙を貰つたことがあるからです。

かの女は、それを見た瞬間、ハッと顏色を變へてゐました。もうすべては其の手紙に依つて決定したも同じだと思つたからです。

『とにかく、讀んでごらんなさい その上で、貴女としての氣持ちもはつきり決めて頂きたいと思ふのです』

さう云つて喜代一は、封筒から書面を出して多美枝の前にひろげてみせた。彼女は、無言でそれを手にすると胸を躍らせながら眼を移して行つた。それは、レター・ペーパーにペンで走り書きしたものだつた。

多美枝は、それを讀んで行くうちにくら〱と眼まひがして崩れるやうに片手を卓の上に突いてしまつた。

――先日は、實に失禮を致しました。どんなに僕が怒つて、駄々してゐたにしても男性として手を打つといふことがありませうか僕は今、自分の手の穢さに激しい苦痛を感じてゐます。

喜代さん、あの時のことはどうかお許し下さい。僕はあの時まで貴女方を邪魔なこゝろから、多美枝さんとの戀を破らうとしてゐるのだとばかり思つてゐました。

今は、何事も打ち明けてしまひますが、僕はあの時まで貴女をこゝろの中では惡魔、妖女と思つてゐたのです。

しかし、僕たちに邪魔を加へた貴女の氣持ちが今はよく分つたのです。それが分つてみると、僕は貴女を憎むことが出來なくなりました。

あの時、よく心を割つてお話して頂いたので、今は貴女のそこに至つた心理過程がはつきり分つてきたのです。貴女が、僕と多美枝さんの仲を裂かうとしたのは、貴女が、僕といふものに人知れずかけてゐた戀を多美枝さんのために奪はれた、その腹いせの念からきあつたと云ふことが、よく諒解することができたのです。

貴女としての立場から見ると、それは當然のことであつて、これは貴女でなくても恐らくあゝしたことになるのは無理のないことでせう。

僕は貴女の打ち明けた話をきいて貴女を理解し、そして貴女に十分の好意といふよりも心を以て貴女にお答えしなければならなくなりました。

嘗つて多美枝さんと僕は忙がしい戀を語つたことがあります。だが、其の後、多美枝さんは、天女の家で聞くところに依りますと、貴女のお兄上の喜代一君が多美枝さんに對して熱烈に戀してゐるとか云ふことですが、今の僕としては、その戀の成就することを望まねばなりません。

多美枝さんとしても喜代一君と一生を共にした方が僕なんかと結婚するよりも幸福でせう……

あす十二日は燈火管制演習
各戶で注意事項遵守 國都の空を護れ

新京聯合防護團の燈火管制演習は在京各機關協力の下に十二日午後五時から七時まで二時間新京一圓に亘つて行はれるが燈火管制の成果は各防衛部隊、並に防護團、各官公衙と市民の一致協力に俟たねばならぬが如何なる不時の燈火管制にも直ちに全市民が協力出來る平素の訓練と準備が完成されるやう各戶配付の燈火管制に對する注意書の事項を遵守して萬全を期するやう要望されてゐる

關東局職員購買組合 廿日頃事務開始
當分魚菜類は取扱はぬ

豫て準備中であつた關東局新京職員購買組合は準備整ひ廿日頃から事務を開始することゝなつたが本部を關東局地下室に設け從來新京署構內にあつた新京署購買會は十日限り解消し同所に支部が開設されるなほ當分魚菜類は取扱はぬ由である

鄉軍聯合分會
國體明徵の意見聽取

在鄉軍人會新京聯合分會では國體明徵運動のため帝國在鄉軍人會本部役員として來京中の松本勇平少將、小林順一郎大佐の兩氏を中心に十日午後六時半からヤマトホテルで「國體明徵問題に關する徹底的意見を拜聽する」の座談會を開催したが、關東軍司令部野副中佐、五十嵐聯合分會長を始め在鄉軍人會、長勇會關係者四十數名の出席者あり同問題に關し各員の質問に對し兩氏からは

大日本帝國は他國とその國體を絕對に異にするものにして徹底的に天皇中心主義で進むべきである

との意味を深く力說するところあり時間の經過も忘れ六時間の長きに亘り午前零時半閉會した

山口聯隊全滅跡 記念碑除幕

明治三十九年三月九日奉天郊外沙陀子の激戰に山口の四十二聯隊が堀江聯隊長以下全滅した場所に記念碑建設中の處竣工、十日盛大な除幕式擧行され、山口縣から遺族代表堀江聯隊長の息、二百數十名の當時の生存者代表笠井氏、縣代表等が參列した

東洋工業會議代表一行 皇帝陛下に拜謁

東洋工業會議團一行は十一日午前九時半宮內府に伺候、皇帝陛下に拜謁した（寫眞は宮內府承光門前の一行）

內地人になり濟した稀代の朝鮮人泥棒
女給を妻に豪奢な生活中逮捕

內地人になりすました朝鮮人が本年三月頃から新發屯官舍社宅街、各學校等で五千餘圓の窃盜を働き女給を妾とし豪奢な生活を送つてゐた稀代の紳士窃盜犯が十日午後領警署員に逮捕された―本年三月頃より新京西七馬路領事館東隣に居住せる極東事情研究所齋藤武と稱する怪紳士に新京領事館署司法係では絕えず

注意

を怠らずその正體をつきとめるに苦心中のところ偶々十一月八日頃南嶺大同學院某氏が時價三百餘圓の寫眞機を窃取されたとの屆出あり被疑者と覺しき人相を聞くに極東事情研究所齋藤武なるものと酷似してゐるのみならず最近齋藤が寫眞機を所持してゐるとの聞き込みにさては……と第六感にピンとひびいた谷口刑事は十日午後西七馬路齋藤の居宅に踏み込んだが外出して不在なるところより直ちに城口桃坂兩刑事と共にダイヤ街一帶に搜査網を張り待機中、それとも知らず午後六時頃八島通り方面より自宅に歸らんと老松町に來かゝつたところを有無を言さず捕へ本署に引致嚴重取調べを行つたが頑として

口を割らず極力犯罪事實を否認する

のみならず飽くまで『俺は極東事情研究所齋藤武なり』と稱してゐたが徹宵峻烈なる取調べを續行するうち一口朝鮮人らしきアクセントを洩したので追及すると遂に包み切れず彼の本性を現はした、齋藤とは眞赤な僞りで本籍朝鮮慶尙南道普北節普北面城林洞人子崔德元（二十五）で崔は少年時代內地に渡り各地を流轉して惡事を働き昭和四年下關に於て窃盜罪にて懲役一年に處せられ、出獄後又も窃盜を働き昭和六年同じく下關にて窃盜罪にて懲役三年に處せられ、出所後滿洲に渡り本年三月頃來京西七馬路に極東事情研究所齋藤社と稱して一ヶ月七十圓の家賃を拂ひ一家を構へ元美人座女給本籍岡山縣生れ下元富子（二四）假名を妻とし紳士を裝ひて新發屯官舍社宅街、大同學院、中銀社宅市內各學校で

前後

百數十件約五千餘圓の窃盜を働き豪奢な生活を送つてゐたもので取調べの進展につれなほ餘罪多數ある見込みである（寫眞は齋藤こと崔德元）

愛に國境はない
妻富子夫にすがる

稀代の紳士窃盜犯崔德元逮捕とともにその旨西七馬路の崔の居宅に知らせると一本つけて鋤燒の準備をして夫の歸宅を待ちわびてゐた妻の富子は愕然なすところを知らず四十度の發熱で床に泣き伏したが十一日朝刑事室に呼出され係官の前で崔と面會させたが富子は變りはてた夫の姿に人前もはばからず走り寄り手のぬける程堅い〳〵握手を交し取調べの係官に對し『今まで朝鮮人とは知りませんでしたが愛に國境はありません齋藤は私の夫ですあくまで信じてゐます』とのろけ散らしてゐたなほ極東事情研究所で被害を蒙つた方は領警下田司法主任まで屆け出て貰ひたいと

首都警察廳震へあがる
但し石炭の缺乏から

石炭の缺乏で大世帶の首都警察廳員は午前中まで事務が執れず廳員連はオーバを着て震へ上つた―十一日首都警察廳では煖房係員の不注意で大切な石炭の缺乏せるのも知らず今朝になり大騷ぎ、其內に登廳時間、廳員達が室內に飛込んだが室は暖くないどうした〳〵と騷いだが仕方がない調べると石炭の缺乏それ石炭商へと電話をかけたが石炭も右から左へとは運んでこず廳員はオーバーを着たまゝ震へ上つた十一時ごろやつと石炭が運ばれたが室內は急に暖まらず廳員は手をなでるやら足を震はしながら茶碗を握つて不滿を連發、官廳に似合はぬ珍風景であつた

新興滿洲國に骨を埋める覺悟
滿洲國體聯專任理事 田中眞茂氏着任語る

大滿洲帝國體育聯盟專任理事として招聘された、元明治大學陸上競技部監督、日本學生聯盟理事田中眞茂氏は十日午後二時着列車で體育聯盟關係者多數の出迎へを受け夫人同伴着任した、驛頭で出迎への記者に左の如く語つた

自分達は滿洲建國以來非常なる期待と將來に於ける體育につき關心をもつてゐました、さきに開催されました極東オリムピック大會の際滿洲國の加盟問題が起りましたが其際も加入を力說しました、今自分が滿洲國に職を奉ずることになりましたが、今後の方針については何も云へません、私は骨を滿洲國に埋める覺悟で參りましたから先輩の方々に從ひ體育界の手足となつて貢獻したいと思ひます又滿洲國獨特の體育については一層努力する考へでゐます

警士枕を並べ木炭中毒

十一日午前一時四十分ごろ首都警察廳辟警士が血にまみれ同廳宿直室へ轉げ込んで來たので宿直員石塚警佐は驚きどうしたと尋ねると、警士は『トン〳〵デースーラ』と答へたまゝ何事も語らないので

これはてつきり匪賊にやられたと直感し滿人宿直員を起し片手に拳銃を握り玄關橫手の警士宿直室に行くと、他の三名の警士が虫の息となつてゐるので室內を調べたが別段賊の侵入した形跡もなく不審を抱きよく調べると同夜煖房の故障で警士連は寒さを防ぐ爲多量に木炭を焚いたので瓦斯は室內に充滿し窒息したことが判つたので直に窓を開け放す一方警士を戶外に連れ出し更に深町醫師を迎へ應急手當を加へたゝめ四名はいづれも蘇生したが一時は大騷ぎであつた

街の日記

新京驛員入營

來月一日朝鮮咸興府第七十四聯隊入營の新京驛員澤井恒也高橋健治の兩君は明十二日午後六時發京圖線で出發、原籍は兩君とも山形縣

角太夫氏歡迎會

先に奉天で開催した鮮滿淨瑠璃大會に態々大阪から來滿した斯界の泰斗角太夫氏は沿線各地の同好者を訪れ旁々滿洲見物に十日來京したので、十一日午後六時から三笠町の料亭曾我廼家樓上で歡迎淨瑠璃大會が開催される會費不要同好者の參聽を歡迎する

立石家畜病院

昭和八年以來首都警察廳衛生科警察獸醫として勤務中の立石巖氏は友人愛犬家の勸めにより領事館前東三條橋際に「立石家畜病院」を開設し一般入院往診の需めに應じてゐる

滿毛百貨店好評

新京銀座滿毛百貨店では各種毛布多數陳列してゐるが品質の良いのと安價なので好評を博してゐる、なほ同店グリルでは南國の薫り高いコーヒーに自慢のおいしいランチでなか〳〵繁昌してゐる

クローバー賑ふ

銀座裏カフエークローバーではもと竹しなに居た惠美子が洋子と改名して相變らず朗らかにホールを游ぎ廻つてゐる內地直輸入の春美、美智惠、千惠子等々粒撰りの淑かな麗人揃ひ、感じの良いホール獨特の美味しい料理で顧客に大變喜ばれてゐる

御子さん方御用心下さい
宜しいといふまで西公園のスケート場は危ない

西公園の潭月池は日每募る寒氣に池面は汀から徐々に凍結しつゝあるが寒さにもめげぬ元氣な子供達がスケート出來ると喜んで集まり薄氷の上に滑り込みさうな危險千萬な遊びに耽つてゐるのを見受け見廻りが制止してゐる、大丈夫だと發表される迄は危險なところに立寄らぬやう子をもつ親達はよく〳〵注意して欲しいと地方事務所社會係で希望してゐる

滿人職人惡事

本籍奉天省海城縣西大來氏生れ住所不定無職李成魁（二八）は本年三月頃新京日之出町九丁目二番地同和新成衣局こと高世魁方に仕立物職人として傭はれ中十月三十一日までに市內吉野町四丁目一番地恒順昌および吉野町四丁目九番地公會號、吉野町四丁目魁發當其他より衣類毛皮類約五百餘圓を詐取し市內三笠町四番地金生當に四回二十一圓、祝町裕和當に二回二十圓、大和通裕慶當に五回二十圓、永衡通當に二回七圓にて入質しては平康里支那料理店蓮香班其他に登樓費消してゐたこと十月三十一日頃發覺、屆出に依り新京署にて極力搜査のところ十日午後三時頃吉野町路上を通行せるところを發見逮捕目下嚴重取調べ中

あす（十二日）

▲防空デー
▲本社主催放送新人募集テスト

今晩の主なる放送番組

▲七、〇〇女聲合唱（大阪）▲七、二〇漫談と物眞似猫野三毛男▲七、五五浪花節次郎長と玉吉（東京）木村友忠

けふの銀相場

國幣對金票　一〇〇・〇三
鈔票對金票　一二〇・〇〇
國幣對鈔票　―
現大洋對鈔票　―

新京閣の窃盜犯人逮捕

本年春以來市內曙町四丁目新京閣內にて投宿者の金品が續々として紛失するとの屆出に新京署では極力犯人搜査のところ十日夜又もやクローム時計一個紛失せる屆出に新京署では十月十日頃より同閣に投宿せる本籍廣島縣双三郡吉舍町三玉自稱電工山田義夫（二三）に不審を抱き十一日午前三時頃外出先から歸宅したところを張込中の署員が逮捕本署に引致し嚴重取調べの結果犯行の一切を自白したが山田は窃取せる物品をつたや質店に佐藤三郎の名儀にて入質しては遊興に浪費してゐたものである

遺骨還る

綏芬河子憲兵分隊故根本憲兵軍曹以下二名の遺骨は十三日午後三時四十分新京に到着長春寺に安置お通夜の上十四日午前九時三十分發列車で內地へ凱旋の予定

防空献金

市內高砂町三丁目十番地後藤基壽美氏は防空献金として三十圓を七日新京署に屆け出た

富山縣音杉村の大火

【富山國通】十日午前十時十五分南西の烈風中富山縣中新川郡音杉村三日市細川製絲古井工場より出火、六十戶灰燼に歸し午後零時五十分漸く鎭火した

小澤一等兵壯烈なる戰死

【チチハル國通】灘谷本部隊內田〇隊に屬する岩田伍長以下六名は八日午後八時四十分頃楡樹縣城東南三十キロの新立屯に於て約二十名の匪賊と遭遇、之と交戰數名を斃し擊退したが、右戰鬪に於て小澤武美一等兵（山梨縣人）は壯烈なる戰死を遂げた

全米勝つ 對早大野球 7―0

【東京國通】全米アマチュア對早大野球戰は十日午後二時七分から神宮球場で全米先攻で擧行、結局七對零で全米勝つ閉戰四時十五分

△スコア

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
全米	1	0	0	1	0	1	4	0	0	7
早大	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

仙人掌

朝―といつても十時半頃だがダイヤ街の喫茶太陽に這入つたらマダムが東の方を拜してゐた、森ゲンな氣持だつた今度の太陽は椅子等だいぶいいやうだから大いにはやつていいと思つた▲公會堂前の二葉、仲々落着いて飲むのにはよいやうだ、幸枝とかいふやゝ若くないがいいのがゐて、良いサーヴイスをぼくの連れにしてくれた

天氣と氣温

明日の天氣　北西の風晴一時曇
日の出　午前六時二十八分
日の入　午後四時十六分
月の出　午後五時十五分
月の入　午前五時十九分
けふの氣温　最高零下〇度六　最低零下八度三

誰が殺したか

（築上映演）國枝史郎氏外二　龍造寺贈

二二五　第二の殺人　九五

「咲山さん！あなたがどうしても、教へて下さらなければ、わたし自分で、どうにか死ぬまでのことよ！けれど、咲山さんがもし、わたし、ちつとでも可愛想だと思召す心持があつたら、教へて下さることよ。それは、どのくらゐ、私を感謝させるか、知れないわ！あなたの手で、あなたによつて！わたし、死ぬことができるとしたら、それは、どんなにうれしいことでせう！わたし、ちつとも、あなたに、愛していたゞかうと思はないのよ。これだけ、これだけきいていたゞければ、ほかに、なんの望みもないわ、どう？きいていたゞけなくつて？咲山さん！このと昵りわたしお願ひしてよ」

富枝子は兩手を突いて、泣きながら、いくども、いくども、あたまを下げた。

その日は、それで、考へてみるからといつて、とにかく、その場を切ぬけたのであつたが、どう考へても、そんなことを教へるなどゝいふことは、できるわけのものではなかつた。

それから、こんどは自分から訪ねて、極力、自殺を思ひとゞまるやうに說きたてた。すると、富枝子は言ふのであつた

「さういふことはむしろ殺すことで、死ぬことを教へてくれてこそ、ほんとうに生かしてくれることだ」

と……。

その日も、咲山は教へるなどゝいふことは、斷じて出來ないとことわつて歸つたのであつた。

ところが、歸つたあとで、咲山の眼についてはなれないのは、ことわられた瞬に、極度に、なげきかなしむ、いぢらしい姿であつた。

それは實際は、自殺の方法を教へてやれば、救はれるとしか思はれない、いぢらしい姿でなければならなかつた。

咲山は、自分の發見した毒液の實驗をしたい、慾望に驅られてゐたをりからであつたので、ふと、かんがへると、富枝子の願ひをきゝいれゝば、その實驗ができると思はないわけには、ゆかなくなつた。

この、誘惑の聲は、初め、にが／＼しい思ひをして、強て、叱りつけ、しりぞけたのであつたが、しだいに、強くなつてきて、打ちまかされさうになつてしまつた。

それに、とにかく、またも、富枝子を訪ねてみる氣になつた。

それが、死體の發見される、四日前のことであつた。

咲山は、富枝子の自殺は思ひとまらせ、方法は教へまいと思つてゐながら、自分ながら、無意識的に、例の毒液を、持參してしまつたのであつた。

そして、富枝子に言つた。

「僕はこの通り、なんの苦痛もなく、化石したやうに死體となる方法を知つてゐますが、これ、このとほり、藥品を持つてゐるんですが、あなたに、これをさしあげるわけにはゆきません」

富枝子は、この藥品を見つめてとびあがるほどよろこんだ。そして、咲山にむかつて、めづらしく御馳走をもち出して、いろ／＼もてなしをはじめた。

それで、咲山は、心持に、すつかり油斷ができたのであつた。それを、富枝子は、ねらつてゐた。

（この篇今野賢三作）

映畫と演藝

マヌエラ舞踊會のプログラム決定す

▽……選り拔きの豪華番組！

西班牙が生んだ情熱の舞姫マヌエラ・デル・リオの舞踊公演會は新京婦人團體聯盟主催滿鐵新京地方事務所、特別市公署の後援下に愈よ來る十九日午後七時より記念公會堂において白熱的待望裡に開演されるが、當日の曲目は左の如く決定した、何れも精選得意のものばかりがアレンヂされてあり、これによる孃の神技は百パーセントに發揮されることが豫想される、ピアノ伴奏はアルフォンゾ氏、ギターはローカ氏、（會費二圓五十錢、前賣券二圓）

―プログラム―

（第一部）

一、アンダルーサ　ピアノ　アルフォンツ
二、ド・フアーラ曲　舞踊　デル・リオ
三、小夜曲　メラッツ曲
四、ベルベナの花　ブレトン曲
五、ヂプシーの踊　ギター　ローカ曲
六、グラナディナス　舞踊　デル・リオ　ローカ曲
七、大地の門　アルベニッツ曲
八、椰子の葉蔭にて　ピアノ　アルフォンゾ　同
九、セビリア　舞踊　デル・リオ　アルベニッツ曲
一〇、短き命　ド・フアーラ曲
一一、物語り　ギター　ローカ
一二、ルイスアロンソの結婚　舞踊　デル・リオ　ジネメッツ曲

（第二部）

一二、戀は魔術師　ピアノ　アルフォンツ　ド・フアーラ曲
一三、アンダルーザ　舞踊　デル・リオ　グラナドス曲
一四、ダンス・モラ　セルラーノ曲
一五、歡喜　ギター　ローカ曲
一六、ファンダンギユロー　トロバ曲
一七、仔山羊の踊　舞踊　デル・リオ　ビタルガ曲
一八、愛の言葉　ピアノ　アルフォンゾ　同
一九、ナバルラの生活　ラルレグラ曲
二〇、ゴエスヤス　舞踊　デル・リオ　グラナドス曲
二一、粹人　ギター　ローカ曲
二二、母羊　舞踊　デル・リオ　ジメネッ曲

「娘結婚症」―長春座の新番組

長春座十一日よりの新プロは松竹二番線にパ社の小品を加へた和洋混合をもつて編成される

△蒲田「愛の出船」荒牧芳郎の原作脚色を勝浦仙太郎が監督作品したもの、德大寺伸、八雲理惠子が主演する、たしか勝浦仙太郎の初期の作品であつたやうに記憶するが、小氣味のいゝ小品であつた、キヤメラは小倉金彌

△右太プロ「三ヶ月の健」濱本浩の原作を秋山耕作が監督作品したもので、淺草の不良三ヶ月の健が薄幸の女を救ふ義俠を描いてみせたもので、例によつて秋山耕作の勉強ぶりが窺はれる作品である、主演者は右太衛門の他に歌川絹枝、天野双一、高堂國典等で、キヤメラは興鷹夫

△パ社「娘結婚症」ノーマン・アクラウドの監督する作品でジョーヂ・バーンス・グレイシイ・アレン等の演ずるナンセンスもの、結婚症にかゝつた若い美しい娘が親爺に泡をふかすといつた內容で、所謂パラマウント映畫の範疇に屬する一篇原作はメリイ・カメロン、撮影はヘンリイ・シヤープ

清水宏の新作

「戀愛豪華版」この顏ぶれは右から小櫻葉子、高杉早苗、久原良子の三君、何れもいゝ個性を伸ばさうとしてゐます、久原良子の名前は未だ余りに知られてゐませんが蒲田が之から賣出さうとする新人、小櫻は未だに使ひ切る人がゐない、皆んな食指を伸しながら成功してゐない、高杉も、もつと大膽なお芝居が欲しい…等々色々希望されるに足る人々

巴うの子　浪曲開演　今夕六時より

關西流浪曲界の名花巴うの子孃の浪曲公演は巴うの子後援會主催の下に愈よ今夕六時より二日間、記念公會堂において華やかに蓋を開けるが、その艶麗なる容姿と流朗玉轉の美聲とは浪曲ファンを熱狂さすものがあらう、入場料は八十錢である

「曉の麗人」主題歌　櫻井健二がコロムビア吹込

既報コロンビヤの專屬新人歌手櫻井健二が歌ふ新興大泉移轉記念の大作「曉の麗人」の主題歌々詞は、作詞者高橋掬太郎氏が推敲に推敲を重ねた結果、左記の如きものを脫稿完成した

作曲者は同篇の音樂監督擔當江口夜詩氏吹込は去る十一月二日に行はれた。

作詞　高橋掬太郎
作曲　江口夜詩

一、白樺の
木の間の徑を今日も來て
別れて遠き人を戀ひ
歎きにむせぶわが影よ

二、なつかしき
たよりも今はいつはりと
かはりてかなし降る雨の
路傍にふみし花束よ

三、ほのぼのと
二人にめぐる春のいろ
涙をくみし盃に
今宵はかをる夢の香よ

雑音

一市民

う、それは東京、大阪では續々良い外國の傑作が封切られてゐる、色んな關係で、それを直ぐ新京でといふ譯にもゆくまいが、近頃大連など相當努力してゐるやうだから、ひとつ新京の諸館でもわれ／＼洋畫ファンの希望を汲んでほしい▲思ふに、このやうな高級ファンは、數としてはさう多くはあるまいが、漸次殖ゑて行くであらうことは確かである、單なる現狀の上に立つての算盤からハヂキ出すやり方でなく、ファンを、市民をリードする位の身構へ、マネヂアー諸君にありや―これも街の意見の取次だが（Y）

今日の演藝街

△長春座―十一日より三日間德大寺伸、八雲理惠子の「愛の出船」右太衛門、歌川絹枝の「三日月の健」ジョージ・バーンスの「娘結婚症」

△新京キネマ―十二日まで、傳次郎の「千兩礫」中野かほる、井染四郎の「望郷の唄」山路ふみ子の「女性陣」

△公會堂―十一、十二兩日間巴うの子の浪曲大會

火曜　十一月十二日　壬辰　友引　執　翼宿　舊十月十七日

●一白の人　岸を洗ふ絶えざる波の如く勉むれば功あり　乙と辛と壬が吉
●二黑の人　穩和に萬事を處すれば失策なし病難は注意　丙と午と未が吉
●三碧の人　利慾のみに氣を取られて情義を失ふべき日　甲と乙と丁が吉
●四綠の人　誘惑の魔手は次第に延び來りて身に迫る日　甲と辰と丁が吉
●五黃の人　賢者の言葉に從ひて物事逆らはず盡すが吉　丙と丁と未が吉
●六白の人　運氣良好にして大利を獲得し繁昌すべき日　未と庚と癸が吉
●七赤の人　遲滯多きも倦かず努むれば志望を達する日　庚と癸と丑が吉
●八白の人　獨斷は後悔あるが故談合の上計畫するに吉　午と丁と丑が吉
●九紫の人　遠路の疲れも目的地に近づき足の輕き如し　丁と未と丑が吉

御禮

私共在京中ハ一方ナラヌ御厚誼ヲ賜ハリ厚ク御禮申上マス尚本日出發ノ際ハ色々御高配ニ預リ且寒サノ折柄遠路態々御見送ヲ辱フシ誠ニ有難ク茲ニ乍略儀不取敢紙上ヲ以テ御禮申上マス

十一月十日

古川達四郎
同　繁

滿洲採金會社
近く第二回拂込
本格的操業を開始

舊特務部採金調査部の事業を引繼いで以來一年餘に亘り全滿金鑛資源の採掘調査に全力を傾倒して來た滿洲採金會社では事業に對する確信を得ると共に鑛業法實施に依り明確なる指針を得たので愈々砂金山金共に本格的操業に取りかゝる事、右に伴ふ資金を第二回株式拂込金に求むることに決定、之が爲め草間副社長は過日赴日目下株主と折衝中である、而して今回の拂込金額は前回と同樣現金出資額の四分の一、二百四十一萬二千五百圓の豫定である

滿洲製糖會社
來月中に創立總會

【東京國通】滿洲砂糖自給を目指せる滿洲製糖會社は赤司昭和製糖社長が創立委員長となり計畫中であつたが、過般滿洲國で正式に認可したので來月中に創立總會を開催すべく目下準備中である、因みに同社資本金は一千萬圓で總株數二十萬中二萬を公募とし糖業聯合會の加盟十一社が十一萬八百株を引受濟で、殘りは三井物産、味の素鈴木商店糖業の關係有力社等で引受くべく、奉天、鐵嶺、ハルビンの三工場を買收し、製糖及び栗生産を行ふ筈で、初年度は無配、次年度は六分、三年度は八分配當の見込である

大連特産輸出
十月分著減

本年十月中の大連特産物數量は二十萬(百五十九キロトン)で前年同期の二十九萬四千六百十九キロトンに比し九萬四千四百六十キロトンと實に五割弱の減少となつてゐる、これを仕向地別に比較すると左表の如くだが、歐洲向は十萬五千キロトンの減少であることれは獨逸向け大豆の極端な減少が主因で外に大豆の今年の出廻りが約二十日間の遲延を見たこと、ために一船航積に支障を來したことも作用してゐると見られる

△仕向地別數量

	本年十月	前年同期
日本	九一、九一二	八〇、三二六
歐洲	九二、三六二	一九七、三五八
米國	九、三三五	五、七〇四
南洋	五、三六一	二、九〇〇
支那	二、六四〇	一、二六〇

十一月上旬
對外貿易概算

【東京國通】大藏省發表＝十一月上旬内地及び外地對外貿易概算左の如し

輸出	五五、八四六
輸入	五四、三六六
合計	一一〇、二一二
出超	一、四八〇

一月以降累計出超　一四、六二三

尚同旬内地重要品輸出入額左の通り

△輸出

小麥	
罐瓶詰食料	七四五
綿織絲	八六四
生絲	六、七二九
綿織物	九、九八八
絹織物	一、八〇六
人絹織物	二、八六三
メリヤス製品	九八一

△輸入

小麥	一、二三一
豆類	一、一〇七
原油及び重油	一、六七九
棉花	一、五二〇
羊毛	一〇、一一一
鐵	七、〇三五
	七、〇三五

朝鮮	二七〇・七〇
合計	二〇〇・一五九　二九四・六二九

ハルビン經調所
北滿經濟調査所に改稱

【奉天國通】今回の鐵路總局機構改革に當り北滿の經濟調査機關としてハルビン鐵路局管下にあつたハルビン經濟調査所を北滿經濟調査所と改め内容を充實して同所に五班を設置、第一班庶務、文書、第二班一般商工業並に鑛業、第三班農業、第四班農産物出廻り、第五班特別調査の五部門を設けて積極的に北滿經濟調査に當らしめることゝなつた

機械	一、八八八
木材	一、七〇八

十一月一日
十縣米現在高

【東京國通】農林省發表＝十一月一日米現在高は福井、愛知、三重、島根、岡山、香川、山口、愛媛、高知、沖繩十縣の分

内地米	一、二六一、二五五石
で其他と合計	一、三三一、二九三石
で前年度よりの減少である	八二、七三一石

信濟銀行預金者大會
街頭デモに移る
米總領事に決議手交

【ハルビン國通】信濟銀行の破綻以來相次いで暴露せる重役の瀆職、米國官憲の無責任同行と米國總領事との醜關係等に激昂せる同行預金者は遂に十日午後二時三十分より商務街露人商業クラブに預金者大會を開催した會場は白系露人二千七百名を以て埋められ非常な昂奮裡に司會者イワンワシリ・ショートロウキッチ辯護士起つて本會開催の已むなき理由を述べ預金者の權益擁護を絶叫すれば來場の預金者は交々演壇に驅上り米國官憲の不親切を鳴らし左の如き決議文を破れるが如き拍手裡に可決した

一、信濟銀行が設立と同時に米國國旗を掲揚し米國官憲又これを支援したり、よつて吾々は同行が米國國法により設立せられたるものと信頼し預金し來たれるものなり、然るに突如十月同銀行の破綻をみるや米國官憲は國際信義を裏切り同行の米國系銀行に非ざるを宣すると共に米國々旗の下降を命じたり、我々は此米國の不快なる態度を糾弾すると共に預金を米國々庫にて支拂はるべきを催促し、且要求す

二、決議文寫しを白系露人事務局に提出し、以て預金者の預金擁護に關し在京外交部、民政部、其他關係當局に陳情の爲二人の代表を急派す

三、滿洲國外交部に對し預金者權益擁護に關し米國憲官と交渉方依頼す

四、此寫しを在哈米國總領事館に提出し預金者に對し國軍より支辦せらるゝやう反省を促すと共に米國政府にも提出す

五、本決議の寫しを在哈各機關關係者に提出、その救濟を仰がんとす

【ハルビン國通】大會は午後四時閉會したが、雪崩れをうつて街頭に出た五百餘の預金者は俄然デモに移り折柄の嚴重なる警戒を突破し長蛇の列を爲し先頭に「我等の金を米國に要求す」と大旗を押立てキタイスカヤ白系露人事務局、外交部在哈辦事處に赴き更に決議文を提げ陸橋を渡り大直街米國總領事館に至りこれを手交し五時半散會した

五千萬圓內債
十二月中旬發行

【東京國通】大藏省では明年一月期限到來の滿鐵英貨債六百萬磅借款に伴ひ十二月中旬五千萬圓の內債を最近發行の赤字公債と同一條件で發行に内定金額は減債基金に充當せん

一九三〇年に於ける、滿洲各鐵道の貨物輸送數量を各國資本系別に調査した數字があるからこゝに記して、置こうちやうど今から五年前の形勢であり、今日の情勢と照合して興味がある。

鐵道貨物輸送量の系別

本投資鐵道段送貨物數量（千噸）

本投資鐵道	一八、九一〇	(百分率五六)
ソ聯投資鐵道同上	四、五、二七	(一三〇)
英國投資鐵道	八、六一三	(二五%)
支那投資鐵道	一、九七一	(六%)
合計	三四、〇二一	(一〇〇)

大連港出入船舶趨勢
滿洲貿易の主要通路を見る

鐵道について述べたから次には海運について若干書くことにしよう。

滿洲經濟發達史上、大連、營口、安東の、いはゆる南滿三港の外に、露領の浦鹽を見落すことは出來ない

大連港出入船舶噸數の增加を見る（單位千噸太字は一九〇八年を一〇〇とする增加指數）

一九〇八年	二、四四五	(一〇〇)
一九一三年	四、七五〇	(一九四)
一九一八年	三、九五一	(一六二)
一九二三年	九、〇四二	(三七〇)
一九二八年	一二、四五五	(五〇九)
一九三〇年	一二、三五二	(五〇五)
一九三三年	一四、五六六	(五九六)
一九三四年		

滿洲貿易の通路は、北滿、東滿、南滿の三つに分け得るが（この外に西滿貿易ともいふべきものが若干あるが）その貿易額はこの內南滿が斷的に最も大で上表はそのまゝ滿洲海運の趨勢の反映である。

シャム國
三原博士を招聘
棉花國策に乘出

【東京國通】山田長政の昔から緣故の深いシャムが今度同國革命政府の最大國策として棉花栽培に全力を傾注する事となり、我國から棉の權威三原博士を農務省最高顧問として招聘する事となつた、同博士は十日午後八時東京驛出發バンコックに向ふが、我國とシャム國が經濟的に提携してはじめる事業はこれが最初で多大の期待がかけられてゐる

平津全銀行の
金庫を封印

【北平十一日發國通】北平衛戍司令部並に天津公安局當局は九日夜來各銀行の手持銀を虱潰しに調べ上げ各銀行別に金庫に封印した斯くして河北全省の現銀は完全に抑留されるに至つた

幣制改革斷行後、南京政府はこの新制度の徹底的推行に大童の態で、言論機關その他あらゆる手段を盡してこれを宣傳し、そ深刻な反動の來ることを回避しようと焦つてゐるが、傳統的な支那國民の銀に對する信仰が果して一片の命令で一掃され紙幣のみの流通が可能であるかどうか、これは多大の疑惑をもつて注視されてゐる所だが▲上海からの手紙によると、早くもこの點に着眼したものか、上海南京では公安局や市政府の役人たちが戸別訪問をやつて現銀の兌換を慫慂し各處で喜悲劇を演じてゐるとか、そしてこれはやがて租界內でも同じ手を用ひて現銀の兌換を半ば强制的に督促することになるだらうと觀測されてゐるとか兌換督促しかも戸別訪問とは御丁寧なことだが、これはすく／＼支那人民の不安ならしめることになりはせんか「看板のすでに危ふき錢舖かな」

土建ニュース

決定工事

▲遼陽支行電氣工事　●中央銀行

（一回）

一、九三〇・〇〇	共榮商會
一、九四〇・〇〇	滿洲電氣
二、一〇〇・〇〇	昭電舍
二、五〇〇・〇〇	高橋電氣

（二回）

落札 一千八百五十圓	共榮商會
一、八五〇・〇〇	滿洲電氣
一、九〇〇・〇〇	昭電舍
二、三六〇・〇〇	高橋電氣

▲奉天造幣廠守衛室車庫電機工事　單獨　七百六十圓　昭電舍

▲新發屯宿舍疊表替裏返工事　落札　二千八十二圓九十五錢　公益商會

二、一三四・七九	鶴殿商店
二、二〇一・九九	龜岡商店

▲奉天農業事修學校電話架設　●需用處營繕科　工事落札　一千八百五十圓　日本電氣

二、一九五・〇〇	大通電氣
二、三二八・〇〇	沖電氣

▲新京消防署煖房裝置工事　落札　五千三百九十圓　田中勝商會

五、七四五・〇〇	松澤商會
五、八九五・〇〇	辻商會
六、一四〇・〇〇	第一工業
六、四〇〇・〇〇	升山商會
六、三〇〇・〇〇	渡邊商會

▲總行通用門受付守衛室新築工事　●中央銀行　單獨　九百四十圓　福昌公司

▲新發屯宿舍疊表替裏返工事は急を要する爲最低入札金額の範圍にて一、〇七四、一二圓を公益商會に一、〇〇〇、七二圓を鶴殿商店に分轄請負の下に着手

▲關東軍新京酒保新築工事　●關東軍司令部　落札　四萬七千貳百圓　松浦組

四七、八〇〇・〇〇	多田工務所
四八、八〇〇・〇〇	松本組
四九、八〇〇・〇〇	戸田組
五三、八〇〇・〇〇	大同組
六七、〇〇〇・〇〇	三田組

▲長春大街大緯路大馬路間道形築造工事　●市公署　入札期日　十一日

▲新京市立病院本館其他煖房給氣給湯給排水消栓設製置　工事入札期日　十五日　●國道新京建設處

▲雞化海林綏敦化觀口子間水害復舊工事　入札期日　十一日　●地方事務所

▲新京衛生隊事務所新築工事　入札期日　十一日

商況欄
（十一月十二日前場）

海外經濟電報

倫敦銀塊	二九片一
同先限	二九片
紐育銀塊	六五仙
孟買銀塊	六六留比
米英爲替	四弗九仙
米日爲替	二八弗
米支爲替	三〇弗
スチール	四七弗
アナゴンダ	二〇弗
英日爲替	一志二片
英支爲替	一志二片
印日爲替	七七留比

▲米棉　▲印棉　▲市俄古小麥　▲カルカツタ麻袋

金銀市況

●上海標金　●大連金鈔票

爲替相場

▲上海爲替　●大連鈔票銀大洋　●奉天國幣金票　●奉天國幣鈔票　●哈爾濱國幣金票　●安東國幣金票

株式相場

▲大連爲替　●阪神日米爲替　●阪神日英爲替　▲大阪株式(短期)　▲大連株式(短期)　▲奉天株式(短期)

商品市況

▲大阪棉糸　▲大阪棉花　▲大阪人絹　▲大阪期米

特産市況

●大連大豆　●同豆粕　●同豆油　●同高粱　●哈爾濱大豆　●同小麥　●神戸豆粕

取引所市況
（十一月十二日前場）

●大豆　現物（一石値段）　定期（混合百片値段）　●鈔票對金票　●國幣對鈔票

國幣對金票	
鈔票對金票	
國幣對鈔票	
現大洋對鈔票	

門司、神戸（大阪行）

×印二、三等船客設備船　▲印廣島寄港

▲亞米利加丸	十一月十三日
吉林丸	十一月十四日
×志あとる丸	十一月十五日
扶桑丸	十一月十六日
うらる丸	十一月十八日
▲はるびん丸	十一月十九日
熱河丸	十一月二十日
ばいかる丸	十一月廿二日
うすりい丸	十一月廿四日

（午前十時大連出帆）

切符發賣所

滿鐵沿線主要各驛及各地ジヤパンツーリストビューロー案內所

船車連絡切符（往復切符は汽車二割引、汽船一割引、大連、門司、神戸間乘船切符（往復切符は復路運賃二割引通用期間三ヶ月）通用期間二ヶ月）

專屬荷扱所　國際各地運輸會社支店

大阪商船株式會社

大連支店	電二一一五一
奉天事務所	電四〇八九
新京事務所	電三一二三一六
哈爾賓事務所	電七一〇一哈

朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵稅 一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話 編輯部專用三二二五 營業部專用三三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水[illegible]內之介

支那の措置如何では 海軍側强硬手段へ

海軍、外務首腦部昨日正式協議 政府の態度確定せん

【東京國通】中山水兵射殺事件は九日夜と十日午前に有吉大使、荒木少將より外務、海軍に公電が入つたので海軍では十日軍務局第一課長保科大佐、同課員中村中佐、先任副官田結大佐等參集して協議を遂げたる後外務省の守島東亞局第一課長と打合せた結果更に十一日午前海軍外務の正式協議會を開き政府の態度を確定して出先に對し訓電を發する事に決定した、尚本事件は其の責任の支那にあること明かなるため我方は斷乎たる態度を以つて先づ外交的折衝により事件の解決を求めるものと見られるが支那の措置如何に依つては海軍當局も强硬手段に出でんとの決意を固めてゐる

昨日海軍首腦部協議

現地の善處を靜觀へ

【東京國通】上海の水兵射殺事件に關し海軍省では十一日午前現地よりの報告に基いて長谷川次官、吉田軍務局長、保科第一課長が對策につき協議する所あつたが犯人並に事件の背後關係等一切が不明なるため軍中央部としての態度を決定するに至らず現地にある杉坂第十二戰隊司令官、荒木特別陸戰隊司令官の善處を期待して暫く形勢を靜觀する事に意見一致を見、事件眞相の判明を待つて第二段の對策を講ずることになつた

狙擊犯人は支那人

確證發見の模樣

【上海十一日發國通】陸戰隊水兵狙擊犯人捜査に就ては事件發生以來陸戰隊を中心に日本側警察機關これに協力、必死的努力が續けられてゐる、犯人の人種別に就ては當局よりまだ何等公表されてゐないが犯人は支那人であるとの斷定を下すに足る確證を握つた模樣である

イタリー政府

液體燃料統制局設置

【ローマ十日發國通】イタリー政府は聯盟各國の制裁案に對抗し更に液體燃料統制局を設置して斯業を獨占管掌せしめる事に決定した、新機關の內容次の如し
一、統制局は石油燃料の需要を測定し購入價額の決定、生產品の配給に當る
一、統制局の下に財務、陸海空各軍、交通の各省及び軍需工業統制局施設委員會、アルバニア石油管理局等の代表者より成る諮問委員會を置く、諮問委員會は液體燃料統制局の諮問に應じその事業を輔佐す
一、國內產業及び工業團體は液體燃料の使用に當り統制局の決定を遵守す

伊軍先鋒隊 ササバネー占領

【アスマラ十日發國通】グラチアーニ將軍麾下のイタリー軍先鋒隊は十日オガデン州の中心ササバネーを占領した、ササバネーはエチオピア軍の根據地ハラールの前哨地點として軍事上極めて重要な要衝である

西尾參謀長 昨日歸任

【ハルビン國通】北滿視察を終へた西尾關東軍參謀長は昨十一日午前九時「あじあ」で新京に歸任した

依蘭縣參事官一行 謝文東匪に襲はる

警務局長等十七名死傷

【ハルビン國通】三江省依蘭縣參事官以下四十名は縣下治安工作の爲二道河子より依蘭南方方面に向ひ前進中九日午後長嶺附近で謝文東匪二百に襲擊され警務局長、警察大隊長、他十數名行方不明となつた、急報に接し黑背に在た赤田部隊、滿洲國軍〇〇〇〇隊の各部隊は十日朝直ちに討伐に向つたが縣參事官は生存者廿名と共に一旦二道河子に引返し、更に自ら滿洲國軍及び自警團五十名を率ゐて直ちに現場に赴いたが死傷者は警務局長、警察大隊長以下十七名で九日夜の寒氣の爲負傷者全部死亡の見込みである、現場の詳細は未だ不明、尚被拉致者三名ある模樣である

滿洲弘報協會成立

理事長に高柳氏 理事、監事、參與も夫々決定

滿洲日日新聞、盛京時報、大同報、大新京日報、奉天日日新聞、哈爾濱日日新聞、大北新報、英文滿報、哈爾濱スコエ・ウレミヤ、滿蒙日報、斯民社、滿洲事情案內所、滿洲國通信の各社の間に滿洲弘報協會創立の議行はれてゐたが、その目的達成の第一段階として法人組織結成まで取敢へず組合を組織する事に決定昨日各代表者參集組合規約十六箇條を決定し、各自記名調印その結成を見るに至つた右につき創立委員長高柳保太郎氏（英文滿報社長）の名を以て次の如く發表された

協會の目的及事業は特殊關係を有つ在滿新聞社、通信社及之に類する弘報機關を以て組織し弘報委員會の意に基き弘報業務の進步と經營の合理化を期し右目的達成のため會員相互間の物資並に人員の共助及斡旋融通を圖るものである本日の會議で理事會の組織、理事の互選を行ひ、其他顧問參與を選出した、右役員は

理事長 英文滿報社長高柳保太郎
專務理事 國通主幹里見甫
理事 滿洲日日新聞社長村田懿麿、盛京時報社長染谷保藏、大同報副社長都甲文雄、ハルビン・スコエ・ウレミヤ社長大澤隼
監事 大新京日報社長中尾龍夫
參與 國通々信部長佐々木健兒、大新京日報編輯局長片山民部、大同報編輯局長山口源二、滿洲日日新聞新京支社長佐藤武雄、盛京時報新京支社長湯畑正一、斯民社主幹瀧田憲治

參與は組合の在京代表者を充てるもので此外奉日、哈日、英文滿報社よりも參加する、此他顧問として山內電々總裁平島協和會中央事務局次長を推薦することに決定した、協會の重要事項は理事會に於て決し、參與は協會役員と連絡し通信及言論に對しその公正を期すものである、尚協會は事務所を新京中央通六滿洲事情案內所に置き同所々長奧村義信氏は協會の主事に任ずる事となり、又案內所は協會の直屬事業として存續することになつてゐる

電々技術部長 中田氏來社

滿洲電信電話株式會社技術部長技監中田末廣氏は十一日才津總務課長の案內で新京移駐挨拶に來社

人事往來

▲佐藤應次郎氏（滿鐵理事）十一日午後歸京
▲孫其昌氏（財政部大臣）同

空航往來

▲杉浦鋼三氏（大阪）十一日午前ハルビンへ
▲清水稔氏（會社員）同奉天へ
▲齋藤淳氏（新京清水組）同午後ハルビンへ
▲田島治三郎氏（同）同
▲樋口正治氏（航空會社新京管區長）同ハルビンより
▲藤原喜藏氏（京城）同
▲芳野政雄氏（ハルビン清水組）同
▲秋田三一氏（會社員）同
▲唐澤元義氏同
▲吳石權一氏（大連會社員）同
▲田代留三氏（新京會社員）同

不當の銀國有令に 北支民衆大反對

飽くまで遵奉を强制せば 中央より離脫せん

【東京國通】南京政府の銀國有令の實施は各方面に重大なる反響を與へつつあるが現地よりの情報に依れば南京政府はあくまで銀國有を實現すべく强硬決意を有し上海南京各地に於る新聞通信社を彈壓し一切銀國有に反對の言論を封ずる外二十五名以上の集會を禁止する等の彈壓を加へて居る爲に民間の正當なる主張輿論は全く監禁狀態となつて居る有樣であり一方北支方面は察哈爾、綏遠、河北、山東各省並びに北平、天津當局者は銀の南方への現送を拒否し保有を確實化する外民間商工業者より銀國有令即時撤廢の民衆運動起り漸次政治的運動に轉化せんとする情勢にあるから南京政府があくまで民衆の利益を顧みざる不當の銀國有令の遵奉を强要するに於ては北支の諸勢力は南京政權のかかる暴令から免れる爲政治的にも南京政府より離脫し民衆の利益の保障を基礎とする新政權を樹立するに至るものと觀られてゐる

英支借款問題につき 大使館首腦部會議

【上海十一日發國通】英支借款問題に關し有吉大使は本省宛豫ねて請訓中であつたが、漸く十日回訓到着したので急遽南京より須磨總領事を招致して午前十時より大使館に於て首腦部參集協議を遂げた

伏見元帥宮 篠崎インキ工場御成

日本產業協會總裁伏見元帥宮殿下には國產獎勵の思召を以て七日午後一時本所區綠町三丁目ライトインキ製造所篠崎インキ製造會社に御成工場御視察を賜ひ終つて社長篠崎又兵衛氏外重役に拜謁仰付られ一時五十分御歸還あらせられた

桓仁、法庫局で 電報取扱ひ 種別を改正

安東省桓仁電報局及び奉天省法庫電報局では、昨十一日より滿洲內和漢歐文及日滿歐文並に國際電報の取扱ひを實施することになつた

松岡總裁歸連 十六日東上

【大連國通】滯京中の松岡滿鐵總裁は十一日午後三時周水子着旅客機で歸連したが左の如く語る
東京には十六日出發する心算でゐるが或は一、二日變更するかも知れぬ用事さへ濟めば直ぐ歸る、今度新京では軍司令部司令官室の隣に顧問室を設けて二日程出勤して來た、北支那の問題は幾度も言ふ通りまだ軍その他が三番叟を踊つてゐる最中だから之が濟めば早速乘出す肚である

東洋工業會議代表と 張總理の會見

十日朝來京した東洋工業會議代表井上匡四郎子爵以下一行廿名は昨十一日午前十一時四十分國務院に張總理を訪問井上團長より總理に對し一行渡滿に際し種々御便宜を與へられ御好意を深謝する、今次の會議は東洋各國の共存共榮を圖るため各國の開發進步に貢獻すべき工業に關する學術技上の聯絡提携が目的であり、代表一行の詮衡に就ても特に愼重を以て臨み、一部的利益を圖るを避け政府の官吏中より之を選び、それに斯界に於る樞要なる專門家を嚴選して組織した、建國日尚淺き滿洲國工業方面にも必ずや資するところあると思惟する故御遠慮なく御諮問御利用下され度い旨を述べ、之に對し張總理より我國は建國以來日尚淺く、殊に舊政權時代より工業方面に對する認識、施設共に貧弱にして見るべきものなく、先進國日本に指導を仰がずしては何の工業も發達し得ない狀態にある次第で工業即ち國力なる現代に於て誠に遺憾と思ふ、自分としても今後益々此方面の發達に力を注ぎたいと思つて居る次第であるから諸卿の指導協力を是非とも仰がねばならぬと思ふ、今後の御指導を御願ひすると答へ會見を終へ一行は零時五分辭去、直ちに參議府に向つた

けふ午後七時 講演會開催

來京中の東洋工業會議は十二日午後七時より新京商業學校講堂に於て左記の順序により講演會を開催する事になつた
一、國土環境に依る建築及庭園の特殊性　神戶高等工業學校長　古宇田實氏
二、歐米に於る最新の電氣應用に就て　電業會社營業部業務課長　中村繁次氏

越境外蒙兵を逮捕

ハイラルに送致嚴重取調べ中

外交部着電によれば八日ホロステンゴール北方滿洲國內へ越境侵入したる外蒙兵二名を折柄巡行中の警備兵が發見、之を逮捕しハイラルに送致目下嚴重取調べ中である

明年度公債發行額

前年より自然增收だけ減額

【東京國通】大藏省は別項の如く十一日より十一年度の豫算省議を開催する事となつたか、省議に提示される主計局の原案では公債の發行額は前年度より自然增收だけ減額されることとなつてゐる、即ち明年度の歲入見積りは前年度に比較して租稅並に印紙收入を約七千七百萬圓增加計上する事とし、專賣益金繰入れ其他自然收入の增加等に於て六七百萬圓が見積られ自然增收は八千數百萬圓に達する事になるので此自然增收だけ明年度の公債額を減額する事となつた、從つて前年度公債發行額を七億五千萬圓とすれば結局明年度の公債發行額は之より八千數百萬圓減の約六億六、七千萬圓に限定される模樣である、然るに此外特別會計より繰入れられる增額約一千萬圓、臨時利得稅の當然增約一千萬圓、競馬納付金の增約二百萬圓等合計約二千數百萬圓が新規財源として留保されたものがあるが、此財源こそ今後の政治的折衝による各省爭奪の目標となるものとしてその使途が頗る注目されてゐる

大元帥陛下御尊影……御愛馬白雪に召さるゝ大元帥陛下

日支關係惡化を傳へられる際、わが上海陸戰隊員の不慮の災禍は吾等が神經をいやが上にもいら立たせる▼さきに王精衛氏の遭難事件といひ、國民政府の拔打的幣制改革案の發表といひ、いづれも支那の對日僞瞞政策の露骨な現れにほかならぬが▼殊に今回の不祥事件に至つてはわが軍隊に對する敵對行爲として絕對ゆるされないものであり、これを如何に善意に見ても黨部又は政府筋の反映たることは否み難い▼吾等は皇軍の威信のためにこの際敢然たる態度を要望する▼けふ十二日の防護デーは國都全市に亘つて燈火管制演習を實施する、さきに防護團結成いらい市民の防空知識が多少でも向上したと思はれるのは喜ぶべきものがあるか▼燈火管制などに對しての市民の心得が未だ充分でないこと、さきの防空演習においても立證されたところ▼未だに燈火管制といへば、たゞ電燈を消すことぐらいに考へてゐる者の意外に多いのは當局者とともに考へさせられる切角の注意書を熟讀吟味されたい

社説

東洋工業會議に就いて
その意圖と將來性など

一

上海をはじめとし、青島、天津、北平、大連と各地にかいて會合し來つた東洋工業會議は、そのプログラムも終りに近く今十二日、新京に於ける會合を開くこととなつた。

この會議はいはば日、支、滿三國の諸民間團體によつて計畫首唱且つ主持されて來たものであり、そのために當面の急速な成果などを特に期するものではなくして、東洋に於ける工業建設の將來のために良き理解と友好の關係とをつくり出さうとする努力の生んだものであると解される。又別の觀點から見れば、それは一つの瀬踏みであつたので、殊に南京政府の勢力の下に於いてどの程度の成功を示し得るかが注目されてゐたと聞く

二

すべての報道の内容を綜合するに、上述したやうなものとしての今次のこの會議は、大體に於いて優秀な成績を各地に於いて擧げて來たものの如くである。殊に、上海、南京に於ける會議と交誼とが相當な成功であつたことは、これを最近數年殆んどその如き日支兩國の提携的氣運を見得なかつた情勢と對比して、明らかに確言出來るやうである。「東洋」の文字が、南支に於いては主として日本を意味するが故に、將來は東亞工業會議と稱したがいいといふやうな意見の行はれてゐるのを見ても、われらはやはり方次第では今後、二回、三回とこのやうな會合を開くことが必ずや何らかの良き結實を生む基礎ともならうと、將來への期待を抱き得るやうに思ふ。もとより、斯く言ふのは、專ら純粹な經濟事象としての商工業の建設を考へてのことである

歴史の進行は必ずしも純粹な經濟原則の貫行のみを許すものではない、そこには經濟外の力が加へられ、經濟の原則を歪め、曲げることも多々あるであらう。それ〳〵の國家國民を背景に持つて、いはゆる經濟外交の場面に立ち働く諸公の、賢明な見透しは今日のやうな時勢の下に特に強く要求されてゐると思ふ。

三

ともあれ、かれらは、今次の東洋工業會議が、いささかも政治的意味をも持たず、常に日、支、滿三國が西歐文化の惡い覊絆を脱して、新しい東方文化建設のために盡すことを主眼とし、これを強調して來たといふことを知り、その善い意圖を悦ぶものである。支那に於いても、若干の西歐心醉派はあるであらうが、文化界で、また經濟界で、歐洲資本主義勢力に對する事實的批判はすでに捲き起されてゐる。滿洲國の獨得な將來への目標については今更ら改めて言ふ要はなからう。會議參加者の勢を多とし、その將來性豐かなれと希ふ。

愈よ十一日より大藏省豫算省議
主計局の査定原案を審議

【東京國通】大藏省では愈々十一日から一週間の豫定を以つて連日豫算省議を開催、主計局で

作製

した査定原案を決定し高橋藏相の裁斷を仰ぐ事となつたが、主計局では當初の豫算編成方針を飽く迄嚴守し各省の新規要求十一億數千萬圓はこれを五億數千萬圓に半減した模樣である、而してこれを使途別に見れば陸海軍の新規要求六億數千圓は五割内外に削減されその他の各省關係豫算は平均約二割五分の割合になつてゐる、然るに右主計局案は大體に於て各省が事務的折衝の結果計上した項目を主計局で査定したものであるが、この外例へば内務關係の地方財政調整交附金案、商工省關係の商工中央金庫、農林省關係經濟更生費などの如く事務當局では今日まで全く査定の對象より切離して留保し豫算省議に於て藏相の政治的裁量をもつて決定すべき項目が相當の巨額に上つてゐるので主計局原案が豫算省議の

結果

どの程度に緩和されるか藏相の政治的裁量と共に豫算省議の結果は注目されてゐる

明年度豫備金總額 二千五百萬圓
前年より九百萬圓減

【東京國通】大藏省では明年度豫算編成に當り豫てより豫備金の調整に就て考究中であつたが今日迄の實績に徴し左の如く第一、第二兩豫備金に亘つて改廢する事となつた模樣で十一日より開催される豫算省議で高橋藏相の裁斷を仰ぐこととなつた、而してその結果明年度豫備金總額は二千五百萬圓となり前年度の總額三千四百萬圓に比較すると全體に於て差引九百萬圓の減である、（單位千圓）

一、第一豫備金 一〇、〇〇〇（前年度より四百萬圓增）
一、滿洲事件費、第一豫備金全廢（前年度予百萬圓）
一、第二豫備金 一五、〇〇〇（前年度より八百萬圓減）

明春改正期から
第十五、第十六列車連哈直通へ

本年八月以來、大連―哈爾濱間に『あじあ』を直通運轉してゐる滿鐵では明春のダイヤ改正期から更に第十五、十六列車も哈爾濱まで延長する計畫である

滿鐵財産評價委員會
第二回協議

【大連支社發】滿鐵財産評價委員會は三分科會に分れ目下評價に着手してゐるが來る十三日頃第二回委員會を開いて協議することになつた

滿鐵社債募集
十二月初旬發行

【大連支社發】滿鐵では本年中に今一回社債を募集する計畫であるが仄聞するに發行額は三千萬圓と見られ東京支社に於てシンヂケート團と折衝し今月中に條件を決定十二月初旬發行の豫定である

東北國境の
ソ聯兵不法越境

【ハルビン國通】東北國境方面に於るソ聯兵の不法越境は十月中に六日八日十二日の三回に亘り綏芬河地方に於て連續的に行はれたが、一方虎林方面に於る八月以降のソ聯側の不法行爲は左の如くである

△飛行機の不法越境 八月二日偵察機二臺、同三日偵察機一臺、同六日偵察機一臺

△ゲペウの不法越境 八月十八日小站に於て草刈中の滿人二名拉致さる、九月七日楊木崗に於て白系露人一名就寢中拉致さる、九月十五日滿人商船一隻（三十名乘組）はソ聯警備船の爲水上越境せりとて不法拉致され一週間の後放免さる、九月三日北ウスリー江中央にて漁業中の滿人、鮮人各一名拉致さる、九月下旬饒河縣東安鎭に於て漁業中の滿人數名を拉致し漁船を奪つた

ホノルル、フリギー島間
六時間で翔破

【ホノルル國通】米國海軍飛行艇四十一隻はハワイ時間九日午前八時二十九分ホノルルを發太平洋上フレンチフリギー島に向つたが、一千キロを六時間六分で翔破九日午後二時二十五分フリギー島に安着した

中傷はとらず 住所氏名明記の事

滿洲國幣と滿鐵

日本人 榎本一正

私は新京で滿洲國相手の商賣に從事して居るものであるが故に國幣の高低に對しては常に觀念にやつて來たものであつた

處が去る日滿鐵の列車に乘り食堂に這入つて勘定を拂はんとして國幣を出したら國幣はどうも、とのことで日本金でくれといはれた生憎持ち合せがない、どうすれば良いかと思ひ止らうてフト壁の張り紙を見たら「本日の國幣相場は日本金百圓に對し九十九圓」としてあつた、不思議に思つたのみならず奉天で商品に就て新京の電報をうけてすぐ乘つた列車だ、そんなことはないと思つたけれども恰もこの吾れ〳〵を睨めて居るかの如く、滿鐵社の張り紙が憲法の如く、また食堂車の連中も嚴然として「吾れは大滿鐵だぞ」といつた氣持ち、仕方がないから九十九圓の相場でやつと、とつてもらつたが歸京してみてそんな相場の出たことはないことを耳にして變な氣になつた、大體滿鐵は滿洲國を食物にして大變太つたが、太つた丈けで滿洲國の總てに對し好意を持たぬとの世評をきいて成る程と思はせられた、滿鐵の重役は懷にワイロといふものをシコタマ入れて利權のあるところを鵜の目鷹の目との世評も滿更でないが、此のやり方を見て眉を顰めざるを得なかつた、江湖諸賢の御參考に入れると同時に滿洲國政府中央銀行副總裁に此の事を御尋ねしたい

新京における
土建材料標準價格

木材の部（摘要）（單位）（價格）
松丸太（二間末口五寸）（一本） 二、三五
杉丸太（押四寸末口取）（一本） 二、〇〇
北滿松（紅）原木中等品（一立方尺） 九五
〃（白）〃（〃） 七五
米松（マーチヤンタブル）
南洋ラワン材（挽材）（一立方尺） 一、一二
同（原木）（同） 二、三五
白松定（天小割材）（呎） 一、二〇
六分板（以上各板類）（同） 一、〇一
紅松並材（小割及板類）（同） 一、〇一
紅松造作類並建具材（同） 一、〇九 一、七四

石材の部
粗石（石灰石）（一坪） 三五、〇〇
割栗石（〃） 二九、〇〇
碎石（一寸目）（〃） 二八、〇〇
〃（五分目）（〃） 三三、〇〇
砂（〃） 一五、〇〇

鐵材の部
丸鐵（定尺六分丸）（百瓩） 一一、五〇
角鐵（定尺六分角）（〃） 一三、二〇
平鐵（定尺二寸厚二分）（〃）
アングル（定尺二吋半二分）（百瓲） 一四、〇〇
ジイスト（定尺十呎五吋）（〃） 一四、〇〇
チヤンネル（定尺七吋三吋）（〃） 一四、五〇
鐵板（三分）（〃） 一五、〇〇
亞鉛引平板（並物三〇番）（一枚） 一四五
〃生子板（三〇番六尺）（〃） 一、一九
銅板（定尺十六オンス）（百瓩） 一、〇九
丸針（二吋十二番百斤入）（一樽） 一〇〇、〇〇

煉瓦の部
煉瓦（機械拔一等品）（千箇） 一〇、五〇
同（機械拔二等品）（同） 二〇、〇〇
同（手拔同）（同） 一六、〇〇
〃（機械燒過）（同） 一六、〇〇
同（手拔同）（同） 一五、〇〇
黒煉瓦（並）（同） 一五、〇〇
白煉瓦（同）（同） 一〇、〇〇
白煉瓦（上）（千箇） 一六、五〇
硝子の部
硝子（四等品平板三六八）（一箱） 三五、〇〇
〃（三等品正一分七九八）（〃） 九 一五
セメントの部
淺野（紙袋入）（一袋） 三〇、〇〇
小野田（〃）（〃） 一、五七
大同（〃）（〃） 一、六〇
撫順（〃）（〃） 一、五七
〃（〃）（〃） 一、四〇
一、三三

決定工事
●需用處營繕科
▲專賣總署奉天工廠修理工場新築給排水裝置工事
落札二千八百四十圓 中島平治事務所
二、九〇〇、〇〇 須田商會
三、一五〇、〇 齋藤省三商店
三、一六〇、〇〇 今井商會
三、八〇〇、〇〇 杉山製作所
〇、〇 近藤商會
●國都建設局
▲同光路一部碎石舖裝工事
單獨一千百七十二圓七十六錢 福高組
示談 九百九十六圓八十五錢 福高組
購買落札
●需用處用度科
一、タイヤー付ける袋 一本 三、四九 鳥羽洋行
一、防寒帽子 九ケ 二七、〇〇 丁子屋
一、防寒手套 一九ケ 二八 三 同

金剛丸坐礁

【鎭南浦國通】朝鮮郵船金剛丸（二、一一六噸）は全羅南道廬花島附近に坐礁した、但し人命に危險はない

滿洲國辭令

新京特別市公署屬官 松本忠勝
依願免官
康德二年七月十九日
（各通）
税捐局司税 原田種延
同 北村愛吉
敍委任三等給九級俸 哈爾濱税捐局勤務を命ず
税捐局司税 宮下操
敍委任三等給九級俸 寧安税捐局勤務を命ず
税捐局司税 藤本俊一
敍委任四等給月俸七十五圓 樺川税捐局勤務を命ず
税捐局司税 門口喜平次
敍委任一等給三級俸 復縣税捐局勤務を命ず
税捐局司税 小池捷吾
敍委任三等給七級俸 西豐税捐局勤務を命ず
税捐局司税 杉野知一
敍委任三等給七級俸 通遼税捐局勤務を命ず
税捐局司税 森稻造
敍委任三等給八級俸 東豐税捐局勤務を命ず
税捐局司税 庄司良一
敍委任三等給月俸八十五圓 綏中税捐局勤務を命ず
税捐局司税 山口信夫
敍委任三等給九級俸 洮突税捐局勤務を命ず
税捐局司税 酒井玄武
敍委任三等給八級俸 穆稜税捐局勤務を命ず
税務監督署屬官 藤本俊一
濱江税務監督署勤務を命ず
（哈爾濱木石税捐局勤務）
税捐局司税 齊藤光三
雙城税捐局轉勤を命ず
（濱江税捐局勤務）
税捐局司税 井門通夫
甜草崗税捐局兼務を命ず
（哈爾濱税捐局勤務）
税捐局司税 菅原倚男
（各通）
（哈爾濱木石税捐局勤務）
税捐局司税 生島亨
濱江税捐局轉勤を命ず
税捐局司税 野口良雄
敍委任三等給月俸九十五圓 平泉税捐局勤務を命ず
康德二年八月二十六日

商況欄
（十一月十一日後場）

金銀市況

●上海標金
前引 二二六、〇〇
本寄 二二六、〇〇

●大連金鈔票
寄付 一〇九、六〇
高 一〇九、一五
安 一〇九、六〇
引 一〇八、九〇
出來高 三万
▲十二月十三日限 十二月二十八日限
寄付 一〇九、一〇 一〇九、一〇
歩 九一三五 九一三五 九一四〇

爲替相場

●大連鈔票銀大洋
引 一〇九、一五 一〇九、一〇 九、四五
高 一〇九、三五 一〇九、三五 九、三五
安 一〇九、〇〇 一〇九、〇
出來高 一四八万 二三九万
現物 一四一、〇〇 一四一、〇〇

▲上海爲替
▲日本向
第一回 賣 一〇四、〇〇
第二回 買賣
第三回 買賣
▲倫敦向
第一回 賣 一志二片一六分九
第二回 買賣
第三回 買賣
▲紐育向
第一回 賣 二九弗八分七
第二回 買賣
第三回 買賣

大連爲替
▲上海向
九五、〇〇
九五、二〇〇
九五、三〇
出來高 六萬五千
▲煙台向
九五、八〇〇
九五、七〇〇
九五、八〇〇
九五、九〇〇

株式相場
▲大連株式（短期）寄 引
五品 一六、五〇
豆新 二一、八〇
鈔新 一六、五〇
東新 一六一、四〇 一六一、四〇
鐘新 一五九、五〇
滿鐵 六〇、五〇
二新 三三、九〇
日産 七八、九〇
▲奉天株式（短期）寄 引
滿取 一七、二〇 一七、二〇
東新 一六一、五〇 一六一、一〇
鐘新 一五九、五〇 一五九、二〇
日産 七九、一〇 七八、八〇
大新 九七、七〇 九七、二〇
五品 一六、六〇
豆新 二三、三〇
電甲 一五、八〇 一五、七〇
同乙 一三、二〇 一三、二〇
滿鐵 六〇、八〇 六〇、七〇
東拓 一五、四〇 一五、四〇
東亞 一三、二〇 一二、九〇
日魯 五八、八〇 五八、六〇
滿興 三五、五〇 三五、三〇
滿毛 一六、七〇 一六、六〇
二新 三三、八〇 三三、七〇
優先 一七、二〇 一七、一〇

各地市況

●横濱生糸
後場 引
當限 九四〇、〇〇
先限 九三五、〇〇 九三六、〇〇
●哈爾濱大豆
十一月限 一、八〇〇
十二月限 九、五五五
一月限 九、一〇〇
出來高
●同 小麥
十一月限 一、四〇〇〇
十二月限 一、四五〇〇
一月限 一、四六〇〇
出來高

新京取引所市況
（十一月十一日後場）
現物（一石値段）
定期（混合百斤値段）寄 引
先物 大豆
十一月限 四、六六 四、六七 六八車
十二月限 四、二六 四、三三 四三車
一月限
九月限
十月限
高粱
十一月限
十二月限
一月限
二月限
三月限
鈔票對金票 十三日限 二十八日限

鮮魚小賣相場
（十一日）百匁ニ付

品名	最高	最低
活タイ	一、五六	五四
氷タイ	…	…
チヌタイ	…	…
アマタイ	…	…
中小タイ	八四	四八
小タイ	…	…
サバ	一二	六
アヂ	一九	六
カレイ	一〇	五
ヒラメ	二八	一八
ボラ	二四	…
コチ	一一	…
コノシロ	…	…
キス	三三	一八
イワシ	一〇	…
ムツ	二三	一八
アコウ	…	…
サヨリ	二六	三六
マナカツオ	五四	二〇
カナ頭	…	…
グチ	…	…
ホーボー	一〇	七
タコ	二一	一四
イカ	…	…
イセエビ	一、一四	…
ハモ	…	…
エビ	一、三	九四
コエビ	…	…
アナゴ	二三	一一
カイ柱	…	…
ナマコ	一〇	…
アワビ	…	…
カキ	四〇	三〇
シジミ	一〇	…
アサリ	…	…
カマボコ	一七	一〇
チクワ	…	…
タヂラ	四三	三一
マグロ切身	一〇五	五五
ニベ同	四〇	二五
ブリ同	三七	二五
サワラ同	五八	四一
ヒラメ同	…	…
ヒラス同	…	…
スズキ同	…	…

手形交換（十一日）
金票 八二枚 二五九、六一九〇九九
鈔票 三七枚
國幣 五枚 九七、二五四四三

野菜小賣相場
（十一日）百匁ニ付

品名	最高	最低
葱	八	五
ワサビ	一、三〇	八〇
ウド	三〇	二五
午蒡	六	四
人參	五	四
白菜	八	六
蓮根	二二	六
クワイ	三〇	二〇
水菜	五	四
玉菜	四	三
タカ菜	七	八
杓子菜	七	五
ホー蓮草	一〇	七
玉葱	六	四
馬鈴薯	四	三
里芋	一〇	八
山芋	一五	一〇
サツマ芋	六	四
大根	八	五
赤大根	五	四
フキ	一〇	八
新生姜	一八	一五
松茸内地	…	…
同朝鮮	五、〇〇	二、〇〇
カボチヤ	一〇	…
多瓜	一〇	八
西瓜	一二	八
リンゴ上	一五	一〇
同中	一二	…
ナシ上	二五	…
同中	二〇	…
バナナ上	一五	一五
葡萄	二三	…
レモン	一〇	八
カキ	一〇	八
トマト	一五	六
栗	二〇	五
蜜柑	一二	五
セロリ	二六	一〇
新菊	一三	…
ワケギ一把	五	一〇
セリ同	二	…
蕪同	八	一〇
ミツバ同	五	五
パセリ同	五	四
キウリ一本	七	四
カキ一個	一〇	四
小ナスビ十個	六〇	六

東滿

鈴木會頭の後任 河野氏に決定す
副會頭には西尾氏

【吉林支局發】鈴木商工會議所會頭の辭任は六日附にて總領事より認可され上席副會頭たる河野喜作氏も東京より歸來せしにより商工會議所にては九日午後二時より議員を召集して會頭の互選を行ふことゝなつた、開會勞頭河野副會頭より議員會開催の挨拶に次で、堀井副會頭より鈴木會頭辭任の顛末に就ての報告あり河野副會頭は更に會議所を代表して昭和六年商工會議所創設以來の鈴木會頭の勞苦を謝し、鈴木氏之れに對して一場の謝辭を述べたる後、愈よ會頭の選出に移つたが、其結果は河野氏十票堀井氏七票にて河野喜作氏(大同洋灰公司董事)の當選を決定した、次で河野氏の昇任によつて缺員となつた副會頭の選擧が行はれた結果、西尾氏八票、辻川、木下岩間、今村諸氏各票、岸保氏一票にて西尾安雄氏(吉林燐寸專務)當選西尾氏の後任たる常議員には岩間次郎氏が當選して此日の會合を了つた

吉林日本料亭 顏色なし

【吉林支局發】當地各料亭に於ける各料亭の十月中總揚高は五萬四千五百八十一圓であつたが此內內地人料亭の方は金花、博多屋、春日を除くの外は孰れも前月より減少を免かれなかつたが、朝鮮料亭八軒の揚高は五千百十五圓餘にて前月よりと約七百圓の增收を見せて居るなに內地人料亭軒別の揚高を示す

金花一四、二九八、筏一三一一四、博多屋一一、八九八、城久屋四、七四三、大和二、四一七、築紫亭二、三五八、常盤二、一三七、春日一、八二一、敷島一、七九五

滿銀吉林支店 新營業所に移轉

【吉林支局發】今夏より當地商埠地大馬路五緯路角の目貫きの場所に新築中であつた滿洲銀行吉林支店の新營業所は此程愈よ落成せしにより十一月十日の日曜日を利用して城內舊營業所より移轉を了し十一日より同所に於て營業することゝなつた

殉職警官 招魂祭 盛大に執行

【吉林支局發】外務省殉職警官佐谷警部以下五十五名の英靈に對ずる第五回招魂祭は當地に於ても領警署主催の下に十日午後二時より民會横廣場に於て神式により盛大且嚴肅に執行され官民多數の參拜があつた

北滿

哈市製粉業界 活況を呈す

【ハルビン支局發】カナダ自由黨內閣の成立と共に、小麥報復國稅撤廢期待から、日本よりの滿洲輸入粉は二圓九十錢と低調を續けて來たため、一時は再び北滿製粉業が壓迫を蒙むるのではないかとの豫想が行はれたが、事實は然らず最近北滿小麥の增收穫により原料小麥の下落は、哈爾濱製粉業の輸入粉に對する競爭力依然衰へず輸入粉に對する五錢方の割安關係にあるため新契約は一服狀態乍ら既契約未渡し分が多量にあることゝ地場賣行き活況のため各製粉工場とも生産活況を呈してゐる

十二月渡しのもの多量あるため所謂日滿製粉ものの南下は舊正月までは相不變活況を見せる譯で、結氷とともに季節取引き旺盛となる關係から地場筋南下數量も新規成約により堅實なる發展を見せるものと期待されてゐる、現在哈爾濱製粉は操業十工場日産平均三萬二千袋前後と推定されてゐる

右につき日滿製粉岩崎支配人は語る

日本よりの輸入粉は、今のところ北滿製粉業の立場から言へば、競爭するにしても、さして恐ろしい敵ではない、たゞ濠洲ものが今後如何なる攻勢に出るか、それが心配である現在北滿製粉は事變以來稀れなる活況を呈してゐるが、火磨公會に所屬してゐるものゝ中に公定相場を無視して價格を切下げて市場に賣に出してゐるものがあるのは遺憾に堪へない、今後は公定相場だけは嚴守してもらひたい將來の理想としては、輸入粉を滿洲市場から驅逐して滿洲市場の需要は滿洲製粉をもつて賄つてゆくといふ域にまで達したい、この傾向を反映して哈爾濱製粉が新京、四平街あたりまで進出して滿洲製粉の地盤を恢復してゆくことは心强い限りである

佐賀縣の酒造家連 哈爾濱に進出
資本金廿五萬・製品工場建設

【ハルビン支局發】一昨年大連で開かれた各府縣の見本市で非常なる好評を博した佐賀縣內の酒造家は同縣縣廳の後援指導の下に北滿一帶の需要品を目指して哈爾濱に進出製品工場を建設すべく計畫中の所この程に至り漸く具體化し資本金二十五萬の株式組織で哈爾濱郊外香坊に七千坪の地をトし製品工場を建設既に諸施設を完了し生産に着手した酒名は日滿兩國花に因んで「蘭菊」「桃源」として新年早々發賣すべく着々準備中である、尙本年は四五百石程度に止め將來は需要に應じて年産五千石までの增産準備を整へてゐる

製品發賣の曉は地産場日本酒として日滿醸造の「永春」と覇を競ふことゝなるが兩者とも競爭の激化に伴ひ製造技術も向上し遠からず內地酒の强敵と見られ大いに左黨から斯待されてゐる

及川部隊 チチハル歸還

【チチハル國通】チチハル北防衞地區の肅淸工作を果した澁谷本部隊の殿り及川部隊は十日午後一時半遺骨四體と共に訥河より凱旋本部隊將士官民多數の出迎裡に二月振りで堂々原隊に復歸した

南滿陸聯一行 臺灣へ

【大連國通】來る十三、四の兩日に亘り擧行される臺灣施政四十週年記念滿鮮臺陸上競技大會に招聘を受けた南滿洲陸上競技聯盟伊藤主將以下十七名は小數賀監督に引率され八日午後六時出帆、山西丸で關係者多數の盛大な見送裡に臺灣に向つた

南滿

家なき五百家族
慘!カード級の同胞
民政署で救濟に乘り出す

【大連支局發】寒風肌に浸む師走の空を間近に控へ着るに衣なく住むに家なき哀れなカード級の同邦は一級二級を通じて五百家族を超ゆる多數に上り、これが救濟の方法に就いては大連民政署でも方面委員と協力し一方日滿社會事業協會の助力を仰いでそれ相當の救濟はして來たが餅一つも食べずに新年を迎へる哀れな人達の爲に年末同情週間により市民一般に呼かけて積極的に乘出すことゝなり期間を十二月十三日から向ふ一週間と定めビラ及リーフレツトの印刷に着手した

歲末同情週間 13日—19日

忘年會の走り
記錄破りの船員連
"今年の暮は上々吉らしい"

【大連支社發】滿洲では多來れど春遠し、とあるが冬とは名のみ昨日今日の寒さぢや滿洲の多は實感さへも出てゐない、にも拘はらずこれは又、氣早な忘年會の走りが大連に現はれ全くスピード時代の名を一段と光輝あらしめた

七日夜、浪速町の裏通り割烹『鳴戶』の二階で五十數名のけいぷたうん丸乘組員によつて景氣の良い所を見せたのがそれである、何しろ忘年會の新記錄とあつて船員諸君は云はずもがな、女中さん連中まで大したハシヤギ樣、何さま船板一枚下は地獄の世界に船は帆まかせ帆は風まかせ、舵に生命を託して荒浪を乘切る船員さん達のことゝて音頭や小唄ぢや生ぬるいとあつてワツショイ〳〵總立となつて床飾りの辨天樣を擔ぎ出し、疊も拔けよとばかり勇ましい一夜を過した、「鳴戶」の主人は云ふ

ウー確かに走りですな、何時もは十一月十七、八日から二十日頃が忘年會の皮切りですが今年しや十日は確實に早かつたでせう、この分ぢや今年の暮の景氣は上々吉ですョ

浪速町工事 大賣出し迄に完成

【大連支社發】大連銀座と云はれる浪速町は步道狹く夜店と人の雜沓で身動きの出來ない狀態に置かれてゐたので、過般土木課では步道の擴大を行ひ又町內會は電業公司の助成を得て一丁目から磐城町にかけ大アーチ燈を取付けるべく工事中の所、既に大體の工事を終つたので年末大賣出しまでには完了するものと見られ一大不夜城を現出するものとして期待されてゐる

市場行商取締 對策協議

【大連支社發】中央卸賣市場行商逐行の癌たる場外取引及市場類似行商の取締しに對しては市當局でも監視員を增員してこれが掃滅を期しつゝあるが最近に至り殊の外場外に於て此種行商を敢てする者多きを加へ來れる傾向あり中央卸市場では市內各警察署長及民政署地方課長の參集を求め十三日午後六時から淡月に於て今後の對策に付協議することゝなつた

流す舖道の血…… 大都市に惱みあり
夥しき哉!交通慘禍

【大連支社發】今や人口五十萬と號し年々歲々の洪水的發展を誇りつゝある大大連にも惱みが二つある皮肉なことにその二つ乍らが市民の生命に關する重大問題だから由々しい限りである

その一つは水!一寸旱天が續くと、この分ぢやあと何ケ月の給水量しかない、とまあ年に二三度は民政署からおどかされる次第であるから市民たるもの戰々兢々の態、だがこの方は過般報道したから今一つの由々しき問題を見る、それは交通事故である、市中の交通事故は大連市の發展に比例して增加する一方、で此れを何んとか防止しやうと交通安全協會と云ふものを作つたり、東京から腕きゝの交通巡查數名を招聘してみたりしたが、人力—自動車—馬車—オートバイ等々テンポの違ふ兎と龜さんが一緒クタになつて混がらがつて走つてゐる大大連ぢや、東京の樣な劃一的整理も出來ず、おまけに市民に交通訓練が行き屆いてゐないし返つて交通巡查が交通を妨害する樣な珍現像を現出してゐる今日に至つてゐる

で一から勘目のない交通政治を數字で拾つてみる

昨年一月—九月の累計と今年同期を比較すると

昨年の事故件數	三五八件
本年	四三九件
昨年の死者	一二名
本年の死者	一四名
昨年の負傷者	一八五名
本年の負傷者	二五二名
昨年の器機損害	
本年の器機損害	九〇〇〇圓

一、〇八八三圓と云ふ具合に誇り得べからざる傾向を示してゐる、滿洲の匪賊は日滿軍のぐましい努力に絕滅に近づきつゝあるが、文化が進むに從つて減ることのないのは、豫期せずに流す舖道の血である、此の數字を見る時正に暗澹たるものがある

放送局で 事故報告

【大連支社發】大連放送局では此の慘禍を何んとかして尠くしたいと七日から交通安全協會と提携して午後八時半のニユースに引續き其の日の事故報告をなすことになつたがこの効果たりと云へ果して幾ら期待出來る?

羅津開港祝賀式

日滿海陸運輸交通に一新時期を劃する羅津港の開港と雄羅鐵道の開通祝賀式は九日午前九時より羅津滿鐵埠頭構內に於て盛大に擧行された〔寫眞祝賀會場(上)驛前アーチ、(中)李大臣の祝辭、(下)羅津港〕

移轉廣告

謹啓 秋冷の候 愈々御清榮の段奉賀ㇾ候陳者弊店儀毎々格別の御芳情御引立を蒙り千萬難有御禮申上候 就昨年十一月より業務擴張の爲め奉天鐵西工業地區に工場及營業所新設中の處漸く九月三十日竣工仕り候に付き來る十一月三日より左記住所にて營業可仕候間一層御引立の程伏て懇願奉り候

みやこ味噌 醬油 諸漬物類 製造元
奉天鐵西南四路十七番地
嶋屋支店
電話 三一六七番 六二七三番

家庭

西洋家具の扱ひ方と手入れ法

これだけ知つてゐれば大丈夫

家具の据ゑ方

家具は何によらず火の傍に据ゑてはなりません。強い火氣に當てると、木材が急激に乾燥して接合部分に狂ひが來て反つたり、ひびが入つたりします。洋服ダンスや本箱などは（土台の水平な場所に据ゑることです。もし、少しでも高低のある場合には、必らずかひ物をして水平に正さねばなりません。

抽斗の堅くなつた時

ひどくなつたものは專門家に賴んで直して貰はねばなりませんが、少し位のものなら擦れる部分に白蠟を充分にこすりつけ、その後を布で擦くやうにして拭きますと輕くなります。

上手な手入法

テーブル、椅子、本箱など常に綺麗にして置くには、純良な植物性の油を軟かな布につけて時々拭きますさうしますと、光澤もよく、塵や汚れを受けつけません。テーブルなどの上にインキや墨汁などのこぼれた時慌てゝそのまゝ拵かず、手早く水で淡めてからすぐ拭くと綺麗に脫れます。

家具を動かす時

重い家具を動かすのに、面倒臭いからといつて一人で曳きずつたりしますと疊や床を傷つけるばかりでなく、家具の組手をいためることになります。必ず抽斗を抜き、その中に手を入れて二人掛りで運ぶことです

汚點のとり方

上等のテーブルの上塗りは、ラッカーやふきうるしで仕上げてあるのでよろしいが、普通のものはラックやニスが塗つてありますから、熱いものを直接に置いたり、酸性の化粧液がこぼれたりしますと、すぐ白いかたがつきます。それには先づ、極く細かいサンドペーパーを揉んで一層細かにし、輕く擦つてこれをおとし、その後へラック（藥店にあり）を塗ります。塗り方は晒木綿に綿を包んで丸い玉を拵へ、ラックをつけて絞り、薄い液にしたので幾度も繰返して拭きますと、あとかたもなく綺麗になります

椅子の扱ひ方

椅子にはどつしりと奧深く腰をかけるのが一番よろしいのです。俗に遠慮がけといつて椅子の端へちよつと尻をかけるのは、椅子のためによくありません。また、椅子の後に椅り掛つて後部二本の足に中心をもたせますと、早く狂ひが來ます。なほ、椅子を踏み台の代りにして上に乗りますと椅子の力布が弛んで早くバネが下つて來ます。

椅子の手入

椅子の座に張つた布地は、軟かいブラシで毎日埃塵を拂ひます。皮張りの椅子は雨の降り續く陰鬱な天氣の時は、白い粉を吹いたりしますから、柔かな布で時々拭きます。また反對に皮が乾き過ぎるとどうしても傷み易いものですから、時には優良な植物性の油をつけて拭く必要があります

1

ピーピー
ガラガラ
ガラ

アエ！

2

アエ！アエ！アエ！

3

頭が割れそうだ。タオルをおくれ鉢卷にするんだから

あなた氣をつけないから駄目よ。

4

坊やむからの廣いとこでガラガラをしよう。パパについておいで

アエ！

興味深い！刀劍の話（廿一）

井上刀劍店主・記

刀劍の位は先づ研ぎにあり、如何なる良刀といへ共研惡しければ能く見えず、又良否研ぎによりて顯るゝのみにあらず、刀の損失も又研ぎにあり良刀は必らず研ぎの上工を撰ぶべきなり手打物ははじき元鎬物の横手先、菖蒲作りの棟方等、研ぎの下手なるは、新刀といへ共肉を損ず事多し深く注意すべき事なり、刀の名所常に知るを要す、初心者の爲に申上ますが、手の內を

中心 と云ふ、中心穴を目釘穴と云ふ、先きを中心先と云ふ薄き方を刃方と云ひ、厚き方を棟方と云ふ、鎬の鋒下にて止まりたる處を三つ頭と云ふ鋒際にて横に立ちたる小鎬を横手と云ふ、横手より向を鋒と云ふ、鎬より下を刃方と云ふ、上を棟方と云ひ、物切る處を刃と云ふ、刃文を燒刃と云ふ、鋒の燒刃を帽子と云ふ燒より內を地方といふ、中通りを胴と云ふ、刃中を物打と云ふ、待より上を鑑えと云ふ鋒の下を横手下と云ふ、刀背を棟共峰共といふ、棟の中筋を庵と云ふ、丸くしたるを丸峰と云ふ、庵の中を少し平めたるを

角峰 といふ地の輝を肌と云ふ、燒刃の上に息を掛けたるが如く見へるのは沸といひ、刃の上に霞を引きたる如く光線の如く見へるは匂といふ。作者の銘を入れたるものを作銘といふ、夫れから刀を賞美して付したる銘號もある、即ち小狐丸、小烏丸、鬼切丸、籠釣瓶の類なり、格好を帶佩と云ふ、製作の替りたるを作りと云ふ、鑿のすり目をやすり目といふ、愛劍趣味の由來は皆さんも御同樣と思ふ、余は幼少の頃より劍を愛せり、六、七才の頃と思ふ、家に傳來の刀數本所藏せるを

持出 して、之を振廻しながら山に入り竹を切り木を切りたる快味限りなし、又劍道に志し、やがて大に愛劍熱にをかされて、爾來五十年、之を愛せざる日は一日もなく、やがて東京に出で本阿彌、川口其他の諸先生と交りを致し、更に層一層の愛劍者となり、又知名の愛刀家に出入し、幾分研究心をも起したり依て自分は銘の眞僞、作の出來不出來を論せず、只高名なる、刀は何となく所持して

心持 ち好き感を覺へる刀ならば、銘の如何を問はず持ちてこそ相應しけれと思ふのである。

乳兒に與へる 果汁と野菜スープ

▽……乳ばなれの赤ちゃんに

この秋から赤ちやんの乳ばなれをお初めになつた方も多くいらつしやいませう。日本の赤ちやんは一般に七八ヶ月頃から始めて滿一ヶ年で完全に離乳するのが普通とされてをりますが、しかしその赤ちやんの體質とか、發育の具合によつて手心を加へ、最も安全な方法をとらなければなりません。一番最初はどなたも母乳の間に牛乳をうすめたもの、或は重湯のうすいものを一日一回位から始めますがだんだん回數を多くして、しまひには牛乳又は重湯ばかりにいたします。この時期に榮養價の多い果物の汁を一回五グラムから十グラムを一日二回又は三回位與へるとよろしうございます。その作り方を申上げませう。

◇……◇

一、林檎汁

林檎の皮をむき芯をとり去り陶器のおろし器ですりおろし綺麗なフキンでしぼります、林檎の他、蜜柑やオレンヂの實をしぼつても結構です、之にお砂糖で味をつけ、もし酸味が強ければ重曹を少々加へて與へます。口あたりもよろしくお腹にもよい果汁です。それから同じ頃に野菜スープをお與へになるのもよろしうございます。

二、人參スープ

人參は皮をむき細かく切つて四五十分も煮ます、煮えましたら細かいフルヒで裏ごします。別に赤身の牛肉からスープをとり、すまして脂肪をすくひ去り、人參の裏ごしを加へ、お鹽で味をつけます、之も大變榮養の高いものです。之から更に果物の裏ごしや野菜の裏ごし、主食物は牛乳重湯からおまじり、おかゆとだんだん濃くいたしますがその分量と方法を誤らぬ樣、お母樣方は細心の注意をお拂ひ下さい。【赤塚久子記】

お料理獻立

白菜料理三種

市場の店先きにみづみづしい白菜の白い太い株が積み上げられる頃となりました、これからお寒くなるにつれて美味しくなるばかりでございますからいろいろの白菜の召上り方の一例として次の二種を申上げませう。

一、白菜とかまぼこの白ソース煮
二、白菜の渦卷煮
以上の二種を申上げませう

一、白菜とかまぼこの白ソース煮

【材料】（五人前）白菜（大きい葉）十枚、かまぼこ二寸、バター大匙一杯、メリケン粉大匙一杯、牛乳二合、鹽胡椒、調味料

白菜をタテ半分ヨコ四分巾に切りかまぼこも同樣一緒に煮出汁に鹽味で煮こみ、別にバタ、メリケン粉、牛乳で白ソースを拵へた中へ入れ味をととのへます

二、白菜の渦卷煮

【材料】（五人前）白菜（大きい葉）十枚、煮出汁八合、醬油四勺、鹽小匙一杯、調味料

白菜は大葉のまゝ一度ゆでゝ煮出汁、醬油、鹽味で煮上げ二枚の葉を互ひ違ひに重ねて卷いて三つ位に切ります。

けふの番組

（M・T・U・Y 新京放送局）十二日（火曜）

●（朝）●

六、三〇 建國體操（滿語）
六、五一 ラヂオ體操（東京）
　陸軍特別大演習實況（鹿兒島）
引續き —演習現地より中繼—
七、四五 中等日語講座（奉天）「滿語講座」臨時休講 講師近藤喜助
八、一〇 朝の音樂（大連）
八、三〇 經濟市況（東京）
九、〇〇 早晨演奏（大連）
九、二〇 料理獻立（大連）
九、四〇 經濟市況（大連）
一〇、〇〇 家庭講座 和服の色の配合 赤塚久子
一〇、二五 家庭メモ
一〇、三五 經濟市況（大連）
一〇、四〇 經濟市況（東京）
一〇、五九 時報（東京）
一一、〇〇 ニュース（東京、引續き新京）
一一、四〇 經濟市況（大連、引續き新京）

●（晝）●

〇、二〇 晝の演藝
〇、四〇 建國體操（滿語）
一、〇〇 白天演藝（奉天）
　一、賣馬 唱 巫如意
　二、空城計 胡琴岳長奎
　三、上天臺 月琴李化泉
一、二〇 ニュース（滿語）
二、〇〇 經濟市況（大連）
引續き 日用品値段（滿語）
二、二〇 成人講座（滿語）士農工商孝道的區別 萬國道德會濱江總分會 倪春溥（哈爾濱）
二、四〇 下午演奏（東京）
二、五〇 經濟市況（東京）
三、〇〇 ニュース（東京）
三、三〇 經濟市況（大連、引續き新京）
三、五〇 ニュース（鮮語）
四、三〇 ニュース（鮮語）
引續き 演藝（鮮語）
四、五〇 ニュース（英語）

注意 本日午後五時より午後七時まで燈火管制演習情況下に入る依つて定例放送を中斷し警報告知等を放送することとあり

●（夜）●

五、〇〇 子供の時間（奉天）密柑騷動 山本登
五、二〇 コドモの新聞（東京）村岡花子
五、二五 氣象通報 番組豫告
六、〇〇 ニュース（東京）
六、二〇 今晩の番組 官廳公示
六、二五 政府公報（滿語）
六、三〇 燈火管制演習實況 —新京警備司令部より中繼—
七、〇〇 富本（東京）道行念玉蔓（みちゆきおもひのたまかづら）淨瑠璃 富本豐多香 外 三味線 富本豐前 外
七、三〇 ヴアイオリンと管絃樂（東京）
八、一〇 歌謠曲（古名屋より）
八、三〇 時報、ニュース（東京より）
引續き ニュース
八、四五 ニュース、經濟市況（滿語）氣象通報、番組豫告
九、〇〇 舊劇（奉天より）美案 雅韻社演員 包 閻瑞臣 陳仕美 駱玉龍 陳香蓮 孫長宮 場面 孔子喬 外五名
一〇、〇〇 北滿の時間（露語）（哈爾濱より）

桂貞植氏のデビュー ヴアイオリン協奏曲

新交響樂團の伴奏て 【後七・三〇東京】

指揮 ニコライ・シフェルブラット

一、ヴアイオリン協奏曲

（第一番ト短調）ブルッフ作曲

この曲は一八六六年に作曲され作曲家の親友ヨアキムに捧げられたもので、ヨアキムが修補して原形にしたものであるが、ヴアイオリン曲中の名篇として廣く人に知られてゐる。

前奏曲 序奏が先づ現れヴアイオリンの短かいカデンツアの後に主部に入つてヴアイオリンは力強い第一主題（ト短調）を奏する。續いて管絃樂の部分があり、ニ短調に轉じてヴアイオリンが第二主題を奏し、それは展開されて行く、再びト短調にもどつて、第一主題が現れ、さらに又第二主題を伴奏部に用ひた展開部に入るが、やがて序奏の旋律が再現し轉調されて次の樂章へ續く

アダヂオ この樂章はゆるやかなもので、大體ソナタ形式により三つの主題をもつてゐる。第一は變ホ長調、第二はト長調、第三は變ロ長調に起り變ロ長調に終る。この主題は全部ヴアイオリンが奏する。

終曲 變ホ長調の序奏部分が管絃で奏せられ、やがてト長調の行進曲風な主題がヴアイオリンで奏せられ管絃樂とヴアイオリンとはこの主題を展開する。第二主題はニ長調の唱謠風なもので、これは管絃樂によつて、先づ奏せられヴアイオリンによつて展開される。第一主題は再び管絃樂で奏せられ、ヴアイオリンが主となつて曲を結尾に導く

二、序曲「ローマの謝肉祭」 ベルリオーズ作曲

千五百年代の有名なイタリー彫刻家ベンヴエヌウト・チエリニに取材し、デユ・ウエイリイとバルビエの作詞した三幕の同名の歌劇をベルリオーズは一八三八年九月三日に、パリ、グランドオペラに初演した。この歌劇がロンドンで上演される際、彼は第二幕の前に演奏されるものとして、第二の序曲「ローマの謝肉祭」を書いた。主な主題は「ベンヴエヌウト」の第一幕の場面におけるサルタレロ（八分ノ六拍子のイタリー風な舞曲）から取られた。曲はヴアイオリンの奏するこの主題からはじまる。フオルテで出るそれが直ぐとフルート、オーボエ、クラリネットに移り、さらにホルン、バスウン、トランペツト、コルネツトに移る。突然休止して絃と木管とホルンの輕快な演奏となつて主題は變る 即ちベンヴエヌウトの第一幕の詠唱を奏するイングリッシュ・ホーンが聞える。これに絃のピチカトが伴奏する。この旋律は次にヴイオラに奏されてホルンに移る。この旋律を縫つて管樂器と打樂器の舞曲調が奏される漸次舞踏が消えるとアンダンテの主題となり直ちに調子が變つて絃はサルタレロを奏し曲の主要部は終る 次に全部の展開が行はれフイナーレはサルタレロの激越した調子に終る舞曲全體は、ベルリオーズの潑剌たる生氣を思はせる如くローマの華やかな假面舞踏會又は謝肉祭の空氣を描き盡してゐる

桂貞植氏は平壤に生れ、十九歳の時から獨逸へ留學、十三年滯歐、フーバイの弟子ツアンド、ベルバー、シヤーリング等についてヴアイオリンを修めた。【寫眞は桂貞植さん】

豆千代さんが……唄ふ歌謠曲

【後八・一〇名古屋】伴奏コロンビア・オーケストラ

一、思ひ亂れて 高橋掬太郎作詞 江口夜詩作曲

浮世の義理があるゆえに
越すに越されぬ涙の峠
風よなぜ吹く風ふけば
さらに思ひが亂りよもの

好かれて好いて居りながら
儘に逢はれぬ人目の關所
雨よなぜ降る雨ふれば
さらに心がぬれよもの

情といへど仇情
逢ふたはじめが怨みの種よ
月よ照らすな照ればとて
晴れる思ひぢやないものを

二、ほんにあなたはネ 松村又一作詞 竹岡信幸作曲 奥山貞一編曲

固い約束あれほどしたに
人の心と秋の空
ほんにあなたはネほんにあなたはネ浮氣者

待てど來ぬ人待ちわびかねて
窓をひらけばしとしとと
降るや涙のネ降るや涙のネ通り雨

鳴きに來たかよ泣かせに來たか
宵の夜空になく雁よ
ほんにあなたはネほんにあなたはネ罪なひと

三、夕日は落ちて 久保田宵二作詞 江口夜詩作曲

荒野の涯に日は落ちて
遙かまたゝく一つ星
故郷棄てた旅ゆえに
いとしの黒馬よさみしかろ

七つの丘も越えたれど
湖のほとりもさまよへど
朝霧夜霧暮の鐘
やさしきものは風ばかり

夕日は落ちてたそがれを
今日もとぼとぼ旅鳥
戀しき君よ思ひ出よ
いつの日幸福はめぐるやら

名もなき花も青春を知り
山の小鳥も歌を知る
何ゆえ悲し人の子は
荒野の涯の雲を見る

四、編笠ぶし 高橋掬太郎作詞 江口夜詩作曲

休めよ黒馬よ今しばし
月が出たとて匂ふとて
戀しの人が待つぢやなし
賴むはせめてそちひとり

人目こわけりや編笠やろか
笠は世間の目をしのぶ
逢ふちや惡いと知りながら
エーなぜか心がまゝならぬ

すねてゐるのか川端柳
今日はあの家へうしろ向き
いいもわるいも知りながら
エーなぜか心がまゝならぬ

すねちやゐないが川端柳
風の吹きよでうしろ向き
意地も我慢もあるけれど
エーなぜか心がまゝならぬ

夢と思へど言はんすけれど
夢もお前のことばかり
思ひ切る氣ぢやゐるけれど
エーなぜか心がまゝならぬ

五、丸八ばやし 高橋掬太郎作詞 古關裕而作曲 大村能章編曲

ハア金のナー、朝日をうけて（ハヨイ）おらが都の（ヤレコノサ）花の名古屋の夜があける（サアサヤレコノヨイトサノサ）夜が明ける—以下同じ—

ハア街は繁昌のナー白銀黄金招くネオンに空も七いろ廣小路、廣小路

ハア君と大須のナー、觀音さまへ、かけた願ひの、お禮詣りも二人連、二人連

ハア丸く榮えるナー、丸八じるし、君が御稜威に、ひらく文化の大名古屋、大名古屋

文藝

明治節奉祝劇

明治の御代と乃木將軍(完)

糸井光彌編作

元帥『先帝の實算六十一年のうち、四十五年間はたゞ一筋に、國家國民のために、御勤勞の御生涯であつた、(瞑目しつゝ又いふ)御發病前數日……七月十五日、樞密院に重要會議があつてわしは無論同院議長として出席し……陛下の御臨御を仰いで議事を進めた。平常の會議中は議事進行中いさゝかの身じろぎも遊ばさず默然として、奉呈書類に御注目なされ、諸員の論議を注意して聽取なさるゝのに當日に限つて、何となく御疲れの御模樣が拜される。尤も、その日は、はなはだ蒸し暑い上へに、議事も、長時間にわたつてゐたが、……議長席から二間と離れぬ玉座を拜しまゐらするに……、しきりに御睡氣を催さるゝ御樣子で……時々、御頭が前に下がる。議事は某議員の發言中で、最も重要眼目の點に觸れてゐる時ぢや。わしはハッとして、手に汗を握つた。これは、これは……、と思ふうち微かながら御鼾の聲が洩れるやうな氣もする。わしは進退きはまつて……、前後も忘れてゞも居たであらう……目を瞑つて軍刀の柄を握り……劍の鞘をもつて、議事堂の大床を、コツンと一つ叩いた。(ハラ/\と落涙して)陛下はハッと御氣付きになつて、その後は平常のごとく謹嚴なる御態度で、議事を終了することを得た。

(元帥、唇を結んで暫しの間言語斷ゆる……乃木將軍は屹然石像のごとく佇立する)

元帥『(又言を發す)それが七月十五日であつた。それより會議をつゞけて、十九日の午後、會議も終り、御暇を願つて、小田原古稀庵に歸つて閑臥の時を得やうと……新橋の停車場に來ると、後から渡邊宮內大臣が車を飛ばして馳けつけ、わしを片隅に呼んで、小聲に昨夜より陛下急に御不例の由を傳へられ、御病症を承ると、御嗜眠はその御疾病に特有とも申す御症候にて……數日前、樞密院の議場に御睡氣の催されたのは……いたして……既に御病症が玉體に發現となつてあらはれたるに過ぎぬと知つた……。

將軍『……。

元帥『それを御病症とも心付かず、床を打つて御睡りを破つた有朋の所作は、まことに……恐れ入つたことである。恐懼に……耐へぬ次第である。……然し……國政の大事は、恐れ入つて已むべきものではない。御病床をゆり動かしても……御裁斷を仰がねばならぬ事が多い。有朋現に恐懼して當時の狀況を追想しながらも……至誠、御奉公の一端をつくしたりと考へてゐる……おもひ奉れば六十一年間の御生涯は、たゞこの新しき日本國の建設のために御辛勞御苦勞の御一生と申してもよい……(やがて机上の硯を取り白紙にすら/\と何か書き押し戴いて……)乃木さん、故陛下の御心情はこの玉詠一首につくされてゐる……(と將軍に渡す)……將軍これを受取りこれ又押し戴いて涙と共に恭しく讀み上げる)

將軍『年々に……思ひやれども山水を……汲みてあそばむ……夏なかりけり……(聲は涙にとぎれ乍ら……)年々に……思ひやれども山水を……汲みてあそばん……夏……(あとは涙に聲出でず……)

(この時舞台急に暗黑となり中央乃木將軍のみにスポットライトかゝる……)

將軍『(觀客に向ひ)諸君申すも恐れおほい事ながら明治大帝のみあとしたひ奉りみそば近く永遠に生きる乃木の魂は、今ぞ、諸君に呼びかける。……大亞細亞永久平和の礎となつた明治の大業は、世界有史以來未曾有の大事業であり、今やその旗印の示す如く恰かも大日輪のそれの如く三千世界にその輝きを萬世にほこる我大日本帝國の燦たる國威は、これ正しく不世出の大英帝明治天皇陛下の永遠のみすがたである事を忘れてはならない。さらば、その大英帝の生れ給ひし今日の、このよき祝ひ日に、高らかに叫ばう……大日本帝國萬歳!!(幕)

新しき滿洲國詩人に就いて

古川賢一郎

私は、最近讀んだ新聞雜誌の數多い詩篇中「滿蒙」十月號所載の詩篇『湖畔の朝』に深い喜びを覺えた。それは作者が金吠影氏で、譯者が大內隆雄氏、前者は滿洲が生んだすぐれた詩人であり、後者は現代中國文藝に造詣深い在滿日本人であるからだ。

由來、滿洲國人の新しい文藝は、僅かに新聞の文藝欄に於ける、半投書的な世界以外には、これと云ふまとまつた文藝專門の雜誌はなかつたやうである、勿論滿洲事變前のめまぐるしい政治的變化による、社會不安の中で、新しい文藝家の生長するには、その文化はあまりに混沌としてゐた。然し滿洲事變を境として今や統一された文化の曙光は來た。そして、その光芒を背にして、金吠影氏の如き新しき詩人の登場となつたのである。見給へ。『湖畔の朝』に於ける「遙望秋郊」の鋭い感覺を。ピン!と張られた鐵線の、磨き上げた光りの如き、その表現力の力強さを——。

私はかくの如くすぐれた新しき詩人を、在滿日本人の手によりて、廣く日本人の間に紹介された大內氏の勞を衷心より喜んでゐる。滿洲文藝に於ける日滿人の握手だそれは未だ第一步かも知れぬ。現在滿洲國のすぐれた新しい詩人を見出す事は非常に困難なことである。それは谿谷に球玉を拾ふやうなものだ。

然し將來、滿洲國は滿洲國の新しい文藝を特つであろう。たとへ最初は中國現代文學の亞流であり、その影響を受くるとしても、私は北方文學の新しい獨立を期待してゐる。それには、我々日本人の心からなる、正しき友情を必要とするだろう。今文化の全面的建設途上にあるこの時、文藝の一部門「詩」に於て、私はその第一步を見て深い喜びに慄へてゐる。

氷雪 その外

桃北好澄

あだりんを飮みて靜かに眠りしが此の夜を雪ぞ荒みけるとふ

しんしんと雪こそつもれ目覺めゐて生者必滅を思ひ惱むに

十方世界氷雪深き夜となれば狂者のごとくわれは眠らむ

放浪の幾夜の夢によわよわし女人のともをわすれかねつも

白雪を踏みしだきつつ幽かなれ少年の日の記憶甦へり來

老樂、長歌一首並に返歌

汝がために月に祈ると、わが父はたより賜びにき、思ほへばしづけくあれけり、老らくの心すべなみとその子らを賴りますかも、賴りなくひたぶるにゐまさむ、垂乳根の父。放埒の心いたみて、返しさへ書かざる今の、現つにも眼にぞ顯ちくる、ほのぼのと坐りゐまさむ父が影只にしづけく、ありがたきかも

△月に對ひて酒のみゐまさむ父がかげ思出されつつ寒き此頃

▲本欄の「短篇小說懸賞募集」は新年文藝を大々的に募集するため第三回を休むことにした。新年文藝の募集プランその他は近日具體的發表をなす筈で、種目は大體▲詩▲短篇小說(約二十枚)▲短歌▲俳句▲川柳の豫定である。諸兄姉の用意のため一應、豫告さして貰つて置く。
▲募集小說古關學君作『惡夢』は二三日中發表する(由良武已)

文藝手帖

▲北滿ハルビンに在つて、多忙の生活をして居られる古川賢一郎君から寄稿を戴いたことを欣びたい。別信に曰く「十日ハルビンに着く詩人佐藤惣之助氏を北安まで出迎へに行く。一月半ば社宅に移轉するが、落ちついたら大いに書くと。此の二三年多忙の中に散文集を出したりして、纔かに我々を喜ばせてゐた氏が、その本領の詩を醱積されてゐた意力でどし/\發表されん事を待望するものである。

ばい風會吟抄

落葉搔く手に郵便を受けにけり

暮早き雞舍に雞呼びにけり

落葉すや小首かしげし檻の鶴　仙人掌

自働車のあとしばし追ふ落葉哉　麻姑

月の夜をことともせぬ落葉哉　澄秋

短日の門や荷馬を叱る聲　霜天

落葉深し鑛脈さぐる鍬入るゝ　玲瓏

落葉ふみて闇の徑をいそぎけり

短日や拭き殘したる硝子窓　鳥秋

新刊紹介

富士(十二月號)

◇富士十二月號の讀物中の讀物は小島政二郎の「今樣小春物語」と邦枝完二の「紅涙女傳」—新載物から選ぶならまづこの二大長篇が眞先にあげられてよいものであらう。◇明治小說と銘打つた「紅涙女傳」が、その頃の風俗に壯士芝居の味さへ見せてうづく樣な興味に讀者をひきつけてゐるのとは好一對をなした名作ぶりだ。「惚れるな與平」子母澤寛「喜劇細君三日天下」中野實「礫心中」野村胡堂—等々と相俟つて本年掉尾の雄篇といふも過言でない◇讀切講談に、越山、眞山が顏を見せてゐるのは本年最終號のサービスとでもいふところか。

中篇小說 生活の花 16

川內堯　カット 池邊靑李

春夫はサロン・アミイで自動車を呼ばせ、滿子と麻耶子を先に乘せ、自分は滿子の橫に坐つた。クリスタル・ダンスホール(假りの名)までは直ぐだつたが、このうすら寒い夜、若いこれらの女たちと馬車で行くべきものではなかつたらう。短い道だつたが、いさゝか醉ひの廻つた眼で、紅や黃や藍のネオンの街を睨み据ゑつゝ、春夫にはふと、曾つて大連での或る晩その頃の滿子の男だつた大津貫三とそれに外數人とで自動車をはしらせたあの時のことが鮮やかに一瞬思ひ出されてゐた。

そして直ぐ思つたことはあの晩、それは當人同士は知らぬのに、結局訣れへと立ち急ぐことになつたところの、ことさらな前奏のやうな、火が最後に消える前に一瞬華麗に燃え上るやうな、そのやうな一つの過程ではなかつたか、さう思ふことはひどく運命論的ではあるやうだが、すでにあの晩がそのやうなものであつた以上、この新京での今の數刻それとてもまたやがて來るであらう訣別への序曲でないと誰が言へる、自分を他人のやうに冷やゝかに眺めやつて思ひがそこまで行つたとき、春夫は愕然とし車は急停車した。

「誰れかがゐるよ、このホールには!」

あとで考へると、滿子が車を降りしなにさう言つたのも彼女もまたその晩だけは何か斯う靈感的になつてゐた證據であつた。そして事實、彼等はそのホールで、新しい細君を伴つて來、紅茶を飮んでゐる大連の大津貫三を發見したのであつた。

「大津よ」
「大津だ。」
「ニユー、ワイフだね。」
「さうだらう」

春夫だけがその卓に行つて一別以來の挨拶を交した。

「あひかはらずやつてるね」

その細君の前で、大津がやつと言ひ得た、友情的な言葉であつた。

「あゝ、ぼくたちはけふ朗らかだ」

それには、滿子が大津に向つて投げつけたいと欲してゐる、その意思を含ませて春夫はさう言ひ、直ぐ自分らの席にかへり、滿子を促して、折柄のブルースをていねいに踊つた。滿子は殆んど眼をつぶつて、その右の手にしつかりと力をこめて來るのだつた。彼女には、はるかに流れ過ぎた過去や、ちひさな羨望や、個の女としてのジエラシーを超えた、深い、おほきな感動といつたものがあつたのであらう。

麻耶子はダンサーと數踊つて踊つて行つた。大津夫妻も、踊つてゐる春夫に一寸眼を掛けて去つて行つた。

いまは、春夫がその左手に力を入れ、滿子を强く抱きしめてゐたのである。

「元氣を出せ、元氣を!」

耳もとにさう叫んで……

(つゞく)

不養生で胃腸を害ね
弛んで衰ろへた身體を ぐつと引締て 血を殖し肉を造り 丈夫に肥つて活動せよ

【夜】露にすだく蟋蟀は、ツヾレサセと啼いて、今に寒くなる冬の用意をせよと告げて居ると云ふが、朝晩ソヨ〳〵吹き始めた肌寒い秋風は、健康上の用心を促がしつゝある、吾々の身體は、夏の暑さに體力を消耗し昨今の時候には非常に弛んで衰へて居るが【凡】て病氣は、人體の弛んだ隙に付け入るものであるから秋季は、平生健康な人でも、油斷するとつい感冒を引いてコヂレたり、胃腸をコワシたりし易い、又人によつては忘れて居た持病が再發することも秋に多いそれで先づ【胃】腸の働らきを強健ならしめ、秋渇きで澤山食べても、よく消化吸收されて身體に實を入れ、夏ヤセ夏マケを恢復する工夫をして、感冒一ツひかない丈夫な身體になり活動のシーズンなる涼しい秋に、元氣よく【勉】強もし、仕事の能率をあげなくてはならないが、何うにも疲勞衰弱して頭がボンヤリ、身體がダルクて元氣の乏しい人や胃腸が弱くて、御馳走も却てお腹の苦しみになり、榮養不足で貧血虚弱の人や、皮膚が弱くて感冒をひき易い人冷え性で活氣乏しく血液の循環がわるい婦人など、凡て【弱】味を持つ人々が滋養強壮劑として貴重な養命酒を、朝晩少しづゝ養生に愛飲すると、もつと早くから飲めばよかつたと思ふ程で、昨日に變る健康生活に惠ぐまれて、こんなによいものはないと口々の眞實な好評で世に有名でありますから、健康の非常時たる此の時季に、早速、成程と御體驗を……

胃腸と神經衰弱で 苦るしんだ身體が快方に

和歌山縣 竹井榮一

私は昨年の十一月頃より胃腸の工合が惡くなり、次第に食欲が減じ、食物が胸にツカヘ消化不良となり、益々衰弱しますが、勞動者の悲しさ思ふ樣靜養も出來ず、無理したせいか遂に極度の神經衰弱に罹り、全く身も世もあらぬ心地がして自殺を思ひ立つ樣な状態になりましたので、色々の賣藥を飲んだりあらゆる手當を施しましたが、其効なく惱み續けました、或日見舞に來て呉れた方から、養命酒が迚も良いからと奬められ、早速求めて飲用しました處、櫻の咲く頃から次第に氣分が爽快となり、イラ〳〵した氣分も落着いて、グッスリ安眠でき食事も美味しく進み出し、いつとはなしに、健康を恢復し今では元に劣らぬ身體となりました全く養命酒の眞實なる効果には感謝の他はありません(十年九月二日受付寫眞は御本人)

小瓶進呈

【貴】重なる深山仙酒にして芳香美味で迚もうまくて飲みよい事を紹介する爲、養命酒試飲用小瓶一本を無代で送呈しますから東京澁谷區上通四丁目四六番地養命酒本舗出張所へ宛てハガキを御出しあれ。

信州伊那澤家傳製法日米專賣特許の養命酒は全國有名の藥店百貨店にあり、滋養強壯劑として、胃腸衰弱の人、神經衰弱の人、腦力精力の衰へた人、不眠、息切れの人、心臟、肝腸の弱い人、貧血冷え込みの人、根氣薄弱の人、産前産後の婦人等の方々が迚も工合が良いとて盛んに愛飲されて居りますから誰人も是非お試し下さい。但し世間にニセモノがありますから、醸造發賣元信州伊那の谷鹽澤家の文字に御注目の上御求め下さい。

想定 國都に魔手迫る

素破、國交斷絶せり 空襲!國都危し

燈火管制下の二時間を 市民蹶起完全遂行へ

今夕燈火管制演習

滿洲國と某國との國交斷絶し某國は優勢なる航空兵力を以つて一擧に首都新京を爆せんとすとの想定のもとに行はれる燈火管制演習はいよ〳〵十二日午後五時から午後七時まで二時間新京一圓に亘つて實施される、當日警報傳達のサイレンが吹鳴すれば各戶及び各交通機關は既に配付濟の注意書の處置法を遵守し適當の處置を講ぜねばならぬが特に左の各項につきては充分の注意を要する

△不用の電燈或は家を留守にするときは豫め消燈して置くこと

△寢るときには必ず消すか或は光が外へ漏れない樣黑厚地の布で覆ひして置くこと

△空襲管制のとき急に消すことの出來ぬ電燈は豫め消すか或は嚴重に處置をして置くこと

△燈火管制中の汽車、自動車などは交通事故を起さぬやう運轉する人も通行する人も細心の注意をすること

△空襲管制のとき地方によつては發、變電所で統一して管制を行ふことがあるから豫め別の燈火を準備して置くこと

△電燈の覆は過熱發火の虞があるから呉々も注意すること

△管制中であつても日常の業務を休んではならぬこと

△管制中は殊に火の元を用心し戶締りを嚴重にすること

△マッチ、煙草は充分注意すること

△管制中は靜肅にし警察官並防護團員の指示に從ふこと

家畜防護演習の映畫公開

滿洲國馬政局では去月二十五六、七日奉天に於る防空演習に家畜防護團を結成し滿洲國最初の「家畜防護演習」の映畫化を試み滿洲國通信社に於て製作中の所愈々出來上り關係筋の好評を博してゐるのでこれが一般公開を左記に依り行ふ豫定である

新京十一月十一日十二日十三日、奉天同月十五日十六日十七日十八日、大連同月二十日廿一日廿二日、哈爾濱同月廿四日廿五日廿六日

日滿商業團体聯合會總會

滿洲日滿商業團體聯合會第九回總會は十一日午後一時より商工會議所で開かれたが出席者は新京代表四戶、吉田兩氏はじめ大連、奉天、哈爾濱、營口、撫順、遼陽、四平街の代表者を合し十二名であつた

先づ會長選擧が行はれ豫想の如く現新京商店協會長四戶友太郎氏が當選今夏の全滿聯合大賣出決算は本部の提案通り承認された、次で各地の代表より消費組合の現狀報告あり五時散會した

"退院を俟つて再び奮鬪せよ"

負傷勇士の父、銃後の激勵

【吉林國通】去る九日午後零時三十分樺縣狹皮溝嶺に於て共匪約七十名の巢窟を奇襲し、その際胸部に貫通銃創を受け重傷を負つた富田清豐上等兵は十日拉法衛戍病院に收容手厚い看護を受けてゐるが部隊長小櫻大尉は「富田君重傷す」との報を富田上等兵の鄕里富山縣西礪波郡吉江村の父君に打電せる所、十一日正午父君より左の如き返電あり力強い銃後よりの激勵の言葉に隊員一同を痛く感激せしめてゐる、即ち父君より富田君宛には「早く退院を待つ再び戰に立つて奮鬪せよ」とあり父君より小櫻隊長宛には「御通知を謝す、退院を待つて再び奮鬪せしめるやう乞ふ」とあつた、又富田君の友人片岸義條氏より富田君に宛たものには「天晴れなり、遙かに武運を祈る」とあり、何れも變らぬ熱誠こもつた力强き銃後の聲に隊員一同感激賞讃してゐる

皇太后陛下 癩療養所團體に御下賜金

【東京國通】惠れぬ癩患者の身に深き思召を寄せられる皇太后陛下には今度內地植民地の癩療養所團體に對しそれぞれ金一封を下賜あらせられた皇太后陛下には先に御調度品を御節約遊ばされて御身の御不自由も厭はせられず畏多くも御手元金から屢々多額の御下賜金を病者救療のために賜つたが今回重ねての深き御心に關係者は感泣して居る

政黨解消詐欺へ 退去命令

政黨解消聯盟員と自稱し滿洲各地主要都市で松岡滿鐵總裁の名を騙つて多額の金を騙取して七日朝新京署員に逮捕された本籍山口縣豐浦郡生れ龜田壽一(二八)は十一日午後四時新京驛發列車で署員付添內地に諭示退去を命ぜられた

防空献金へ

二老女の御詠歌寒行

新京の防空獻金はいろ〳〵涙ぐましい挿話を織り込んで續々と集つてゐるが市內桔梗町二丁目一番地豐田みつゑさん(四六)と特別市西五馬路七十四番地滿江スカさん(四四)の兩名は高野山講員であるが本月二日から十一日まで毎日寒氣をついて詠歌をあげて市內を廻り得た淨財五十三圓三錢を防空獻金したいと十一日新京署を訪れて差出したが係員は兩人の奇特な行爲に感激してゐる

討匪戰塵に咲いた 日滿融合の華

老頭口死戰後の佳話判明

老道口附近に於る中村軍曹以下十勇士の華々しき決戰の狀況は既報の通りなるが軍曹の下に勇敢奮鬪し目下

重傷

の身を新京衛戍病院の病床に橫へ同病院の手厚き看護を受けつつある田島、野原兩勇士の苦しい息の中から語るところによれば「軍曹が悲壯な決心を爲して戰鬪を開始せし當時は我方の猛擊に敵は浮足立つた程であつたが何分にも敵は輕機關銃三を有する二百餘名の多勢の事とて時の經つに從ひ戰友は相次いで斃れ生殘る者は戰死者の彈藥をも悉く打盡し然も一人として負傷せざるものなきに至つたので生殘れるものは生きて辱めを受けんよりは我身を殺して護國の鬼とならんと決心し殘れる最後の

一發

を以て戰友互ひに相擊つて戰場の華と散つたのである

田島、野原兩男士は昏々として戰友の屍體の中に交つて橫はつてゐたものであるが、戰鬪後先づ通りかかれる鮮人に救助され、次で急を聞き馳付けた友軍の手に救助されたものである、またここに特筆すべき美談がある即ち中村軍曹が優勢なる匪團を決死攻擊せんとするや同行の滿洲國自衛團は之を共に殺すに忍びずとして乘馬をもこれに托し鄕村に歸還せしめたが自衛團もまたその場に臨んで日本軍のみ殺す譯には行かぬとてその

制止

も聞かずその中の二名は强いて軍曹等日本軍と共に勇戰奮鬪遂に二人とも同戰場の露と散つたものである、以上中村軍曹以下十勇士の行動は壯烈凄烈鬼神を泣かしむる慨ありこの萬死あつて一生を期し難き危險の場合に於てこの日本軍が滿人を弟の如く愛護し滿人また兄事する日本軍と共に死したる事實は千萬の文字や口說を以てする親善融合の表現よりは遙かに力あるものとして聞き知る日滿人をして感激せしめてゐる

板津部隊 共匪七十を潰走

【吉林國通】松井討伐隊の板津部隊は九日午後零時半頃樺縣樺皮溝嶺西南方六キロの山中堅固なる山寨を築きたる共匪七十名を發見攻擊を開始し遂に山寨二、糧庫一を燒却し徹底的打擊を與へ之を潰走せしめたが本戰鬪に於て我軍五名負傷、敵の遺棄死體十五に達し、拳銃、彈藥、被服其他多數を鹵獲した

正紅旗附近 騎馬匪團を掃蕩

【チ、ハル國通】澁谷〇團發表=田代部隊船倉〇隊は八日午後七時四十分頃約二十の騎馬匪と「正紅旗十井」附近に於て交戰一時間半にして擊退敵匪は死體五を遺棄し潰走、我方に損害なし

小川大尉の 慰靈祭執行

【チチハル國通】去る十月廿七日熱河省建平附近に於て匪賊討伐中敵彈を受け陸軍最初の空中戰死者として其の果敢な行動を賞讃されてゐる當地飛行〇隊所屬の故小川安正航空兵大尉の慰靈祭は九日午後二時より當地西本願寺に於てしめやかに擧行された

頻々と盜まれる 廊下のオーバー

時節柄の鼠賊に御注意を

地方事務所庶務係樋宮午庚氏は十一日午後庶務係廊下の衣類掛けにかけて置いた時價六十圓の外套を何者にか盜まれてゐるのを二時半ごろ發見直ちに新京署へ屆け出でた、なほこの程新京青年學校でも二年生大津山某氏等三名とも同じ夜授業中に廊下へかけおいたオーバを盜まれた事件など學校會社方面の廊下、玄關口專門荒しがゐるらしい、各自注意されたい

名犬トム君 軍警慰問に來滿

世界的の名犬『トム』が軍警慰問に滿洲へやつて來た—日本一の名犬トムが滿洲各地の軍隊、警察官を慰問に各地を廻つてゐるが十一日午前九時半新京署を訪れ署樓上の講堂で約三十分間に亘り珍藝を演じ署員を喜ばせるやら感嘆させたが中でも『日本海々戰にバルチック艦隊を全滅させた名將は誰か』といふ署員の問に東鄕大將の寫眞をくわへて來たり、『トムの生れた國は何處か』と言へば日の丸國旗を示し』『日本と一番親しい國は』と問へば滿洲國々旗を示し、パリはと問へばフランスの國旗を、ニューヨークと問へばアメリカ國旗を示すなど人間に劣らぬ智能を發揮して驚嘆させ、最後にハーモニカに合せて唱歌を歌ふなど大いに署員を喜ばせた

電通創立 卅五週年記念式

【東京國通】日本電報通信社創立三十五周年記念式は十一日午前九時より本社八階ホールに於て名士多數參列の下に盛大に行はれた、尙午後四時半より歌舞伎座に於て望月遞相、町田商相、山崎農相、清浦新聞協會長外知名士、社員家族千七百名出席、光永社長挨拶の後全國新聞社卅五年勤續者表彰式を行ひ、終つて觀劇會に入る豫定である

滿洲航空會社 管區長更迭

滿洲航空株式會社新京管區長樋口正治氏は今回哈爾濱管區長に轉任德留清一氏が後任に決定來る十四日午後六時新京ヤマトホテルで更任披露を行ふ

覇氣と自信に滿つ 放送新人募集

今夜詮衡委員會で審議

出づべくして出でざる新人の擡頭に資し隱れたる伎藝人を求むべく企畫された本社演藝放送新人募集は、果然一般の要望に投じてその發表後二旬日余の間に應募者踵を接するの盛況を呈し係員を忙殺せしめつゝ昨十日をもつて締切つたが、募集十一種目に亘る應募者の顏ぶれは何れも覇氣と自信とに滿つる新銳の士、各階級の人々を網羅した極めて多種多彩なものである、既報の如く、詮衡は今十二日午後六時より大同廣場電々本社內新スタヂオにおいて、各專門家權威をもつてなる詮衡委員によつて愼重に行はれることになつてゐるが、この詮衡を通過せる新人の第一聲は、日ならずして新スタヂオ移轉記念放送の輝しき名において精彩ある電波を通じてファンの耳朶に華やかに贈られることになつてゐる、果して如何なる新人の擡頭によつて飾られるか、時宜に投じた本社のこの劃期的英斷による美はしき收穫は、ファン、ファンたらざるを問はず等しく一般人士とゝもに大きな期待をもつて注目せらるゝものがあらう

泥醉の高岡組使用人 汽車にふれ重傷

頭蓋底を骨折して生命危篤

十一日午後三時頃新京、寬城子間通勤列車が軍用路踏切に差懸つた際泥醉した內地人靑年が汽笛の鳴り響くにもかゝはらず線路內へ入り込んだので列車は急停車をなしたるも間にあはず跳飛ばし頭蓋底骨折重傷を負つた、滿鐵病院に收容應急手當を加へたが生命危篤である屆出により新京署から係員が急行檢證を行つたところ本籍栃木縣生れ元日之出町高岡組使用人西村輝夫(二八)と判明した

白根翰長 令孃結婚

【東京國通】白根內閣書記官長令孃豐子さんは元正金頭取武內金平氏三男平三郎氏と十一日午後一時飯田町大神宮で華燭の典を擧げる筈であるが、新郞は三井物產大連支店詰めである

雄羅線開通式へ出席の一行 昨夕歸京

さる九日羅津における雄羅鐵道開通式に列席の佐藤滿鐵理事、山崎建設局庶務課長、孫財政部大臣その他十二、三名は十一日午後五時着臨時列車で歸京した、なほ大村滿鐵副總裁、李交通部大臣その他鐵道、港灣部關係者伊藤出張所長は特に朝鮮鐵道局から招かれて京城にいたり別行動をとり田中交通監督部長は吉林に二泊十三日歸京の豫定

松野〇隊の 剿匪狀況

【ハルビン國通】八日午前九時卅分綏芬河部隊松野少尉の指揮せる約一ヶ小隊は標高三六一米の高地(小綏芬河の北方十キロ)で匪首不明の匪團五十と遭遇、直ちに三方よりこれを總攻擊、交戰二時間半にして敵匪を北方に潰走せしめた、敵匪の損害は遺棄死體十五、捕虜一で輕機一、小銃二拳銃三、彈藥八百、衣服若干を鹵獲した、なほ我方の損害は機關銃隊初年兵小垂永吉君(左股貫通銃創)、第一中隊二年兵橫井稔君(股貫通銃創)の二名だが生命に別條はない

及川〇隊の華 猛輕機分隊

二人で匪賊擊滅

【訥河國通】及川〇隊の帽子山戰鬪に於て華の輕機分隊と謳れ全軍に鳴響く輕機分隊がある、それは服部〇隊、松野〇隊小林伍長を分隊長とする輕機分隊で三十日午前十時帽子山南方林子の激戰に於て銃手中村一等兵先づ斃れ續いて小林分隊長も戰死、中村一等兵と交代の豐田一等兵も重傷を負ひ五名の內三名迄戰鬪力を奪はれたが、殘る佐野一等兵外一名は屈せず奮戰し佐野一等兵は三名を斃した匪賊と五、六米の近距離で渡合ひ遂に匪賊を擊滅したもので同分隊の旺盛なる戰鬪意識と沈着な事は全軍の龜鑑として激賞されてゐる

三毛部隊の 剿匪狀況

【奉天國通】三毛部隊の匪賊討伐狀況左の如し

△岩永討伐隊の大部隊は十日午前十時石廟子に於て雲立飛、同樂の合流匪十名と遭遇、交戰四十分にして匪賊を潰走せしめたが我方上等兵福地忠、一等兵本間熊吉の二名は重傷、負傷多數の見込、敵の遺棄死體七、小銃二、小銃彈一五九、拳銃二、拳銃彈一二二を鹵獲した

△本間討伐隊の須藤乘馬隊は十日黑魚溝附近に於て天北の率ゐる四十名が十日朝黑魚溝を通過することを聞き十日朝十時より追擊しこれを擊破、我方一等兵櫻川良一、負傷一、東豐縣警察隊員戰死負傷、敵の死體五、小銃一四、小銃彈一八〇、拳銃二、拳銃彈一一、馬四牛一を鹵獲人質二名を奪還した

呉成好匪に 全滅的打擊

【ハルビン國通】東部地區服部部隊方面の重野部隊、奧田部隊は十一月五日午後二時卅分大溝西北谷地に於て呉成好匪七十を襲擊、激戰二時間の後これに全滅的打擊を與へ之れを西南方に潰走せしめた、匪賊の遺棄死體二、小銃十九彈藥一、一五〇、我方兵一輕傷

澁谷本部隊 剿匪成績

【チチハル國通】一月二日より十一月三日までの北防衛地區內澁谷本部隊の剿匪成績左の如し

交戰回數 八五
匪賊の遺棄死體 八五
匪賊の負傷 三七
同捕虜 七四
鹵獲小銃 一二六
同彈藥 六、一四五
同拳銃 四七
同彈藥 八八六
死馬 五〇
捕獲馬 五八

△我損害
戰死 六
負傷 五

社員會卓球大會

滿鐵社員會の卓球大會は十日午前十時から白菊町會館でA組十六名、B組三十二名、出場し白熱戰を展開した、A組大森、B組芝原兩選手が優勝しついで大森(滿)對士村(電々)の兩氏により新規則による模範試合、終つて賞品授與があり同午後四時終了した、試告經過左の如くである

▲準決勝A組
大森(地)三—二福間(圖)
岡城(商)三—一大串(用)

▲優勝戰
大森(地)三—〇岡城(商)

▲準決勝B組
岡野(商)三—二高橋(用)
芝原(驛)三—〇池尻(栗)

▲優勝戰
芝原(驛)三—〇岡野(商)

日滿映畫製作所 新築へ移轉

日滿映畫製作所ではかねて新京特別市永昌路三〇二に工場住宅等を建築中の處この程竣工八日假事務所から移轉を了したので代表者加々村留吉氏は十一日挨拶に來社したが撮影現像等が迅速に運ばれることゝなつた

オリンピック 決定競漕 遂に優勝

【東京國通】オリンピックのフォア代表決定競漕は八日より十日に亘つて擧行された結果早大が斷然優勝遂にオリンピック代表と決定した

愛よ戰ひとれ

（舞臺上演・映畫化）

福田正夫

泉武久畫

（七十七）

賭 銃（四）

「大瀬君はそれから朝日クラブにゐます。一週間ほど逢ひませんが、……これまでに三度ほど戰つてゐるんです」

珠江の瞳子は瞬を抱いて俊一をみつめた。

「しかも、すばらしくいつも元氣でした」

「お勝ちになりましたの」

「常勝です。……學校時代からその方の第一人者です」

「まあうれしい！」

珠江はよろこばしさに唇をほころばせたが、つゝましくたづねた。

「あの、……それで、大瀬さんは拳闘家になつたことを、悔んでゐらつしやいませんの？」

「そりやあどうですかね」

俊一は言葉をにごした。

「たゞ、好きでなければ、出來ないことです」

「では、やつぱり……」

「心配しないがいゝです。いづれにせよ、人間はその道の第一人者になれば、それが本望です。……あなたは大瀬君のために、かへつて、その道をひらいたのか知れない」

「すみません」

珠江はうなだれた。

「あなたにも、大瀬さんにも……御心配ばかりかけて」

「そんなこと……」

俊一は目をかゞやかした。

「僕は、あなたのためなら、どんなことでもするつもりです」

「いけませんわ」

珠江はそれをみつめた。

「私のために、そんな心持になつては……。御身分にさはりますわ」

「身分ですつて……」

俊一は熱した。

「そんなもの……僕はいつでも投げ出して見せますよ」

「まあ――」

「僕は、僕は、……はつきり今日はいはせて、く、下さい」

「いけませんの！」

「えッ」

「いはないで下さいまし、俊一さま」

「な、なぜ？」

「わ、私は……」

珠江はうち悄れて呟いた。

「私は一生を、獨身で……この身を、舞踊にさゝげさせて、い、頂きますの」

「……」

俊一はさつと蒼ざめると、わなゝくと唇をふるはせた。

「あんたは、あ、あんたは、……もしかすると、お、大瀬君を愛して……」

「いゝえ、いゝえ」

珠江はきつぱりと、彼の妹の勝美のために否定したのである。

愛してゐる！　が、彼女はそれをあきらめてゐた。

「私は、私は、大瀬さんなんか、愛してゐませんの」

「ね、ほんとに……？」

彼女はうれしげな俊一をみつめて、血を吐くやうに呟いた。

「だあれも、だあれも、……たゞ、黄金だけを！」

「あッ！」

俊一は紙のやうに白くその顏色を變へると、……つよく肩をふつた。が、彼女はなぜか冷たくいひつゞけた。

「俊一さま、舞踊で世の中に出ますには、やはり黄金の力によりますの」